

令和8年度 当初予算の概要

＜目次＞

1	会計別予算規模	1
2	一般会計 岁入予算の状況	2
3	一般会計 岁出予算の状況	3
4	公共事業等の状況	6
5	新規事業一覧表	10
6	知事査定事業一覧表	26
7	事業の見直し一覧表	27
8	引上げ分の地方消費税収と社会保障施策 に要する経費	32

1. 会計別予算規模

(単位:千円、%)

区分	令和7年度 当初	令和8年度 当初	増 減	対前年度 増減率	令和7年度 当初 + 令和6年度12月補正 (その2)※ + 令和6年度1月補正※ + 令和6年度2月補正 (その1)※	令和7年度12月補正 (その2)※ + 令和7年度12月補正 (その5)※ + 令和7年度2月補正※	令和8年度 当初 + 令和7年度12月補正 (その2)※ + 令和7年度12月補正 (その5)※ + 令和7年度2月補正※	増 減	対前年度 増減率
会 計	A	B	B-A	(B-A)/A	C	D	D-C	(D-C)/C	
一般会計	836,552,275	892,859,132	56,306,857	6.7	871,370,271	938,871,396	67,501,125	7.7	
特別会計	(269,239,685) 317,139,685	(272,196,763) 320,086,763	(2,957,078) 2,947,078	(1.1) 0.9	(269,239,685) 317,139,685	(272,196,763) 320,086,763	(2,957,078) 2,947,078	(1.1) 0.9	
(1)県債管理	(113,333,280) 161,233,280	(118,458,962) 166,149,962	(5,125,682) 4,916,682	(4.5) 3.0	(113,333,280) 161,233,280	(118,458,962) 166,149,962	(5,125,682) 4,916,682	(4.5) 3.0	
(2)総合医療センター 資金貸付	1,930,526	1,726,886	▲ 203,640	▲ 10.5	1,930,526	1,726,886	▲ 203,640	▲ 10.5	
(3)国民健康保険事業	149,405,379	147,426,591	▲ 1,978,788	▲ 1.3	149,405,379	147,426,591	▲ 1,978,788	▲ 1.3	
(4)母子及び父子並びに 寡婦福祉資金貸付事業	382,163	291,920	▲ 90,243	▲ 23.6	382,163	291,920	▲ 90,243	▲ 23.6	
(5)子ども心身発達医療 センター事業	(2,550,161) 2,550,161	(2,599,864) 2,798,864	(49,703) 248,703	(1.9) 9.8	(2,550,161) 2,550,161	(2,599,864) 2,798,864	(49,703) 248,703	(1.9) 9.8	
(6)就農施設等資金 貸付事業等	44,602	47,061	2,459	5.5	44,602	47,061	2,459	5.5	
(7)地方卸売市場事業	402,974	448,706	45,732	11.3	402,974	448,706	45,732	11.3	
(8)林業改善資金 貸付事業	547,546	526,136	▲ 21,410	▲ 3.9	547,546	526,136	▲ 21,410	▲ 3.9	
(9)沿岸漁業改善資金 貸付事業	192,085	192,673	588	0.3	192,085	192,673	588	0.3	
(10)中小企業者等支援 資金貸付事業等	346,798	371,956	25,158	7.3	346,798	371,956	25,158	7.3	
(11)港湾整備事業	104,171	106,008	1,837	1.8	104,171	106,008	1,837	1.8	
企 業 会 計	69,617,672	71,391,800	1,774,128	2.5	72,332,963	73,110,347	777,384	1.1	
(1)病院事業	7,521,390	7,574,877	53,487	0.7	7,521,390	7,574,877	53,487	0.7	
(2)水道事業	20,682,385	20,676,799	▲ 5,586	▲ 0.0	23,125,201	21,403,096	▲ 1,722,105	▲ 7.4	
(3)工業用水道事業	14,468,686	15,296,409	827,723	5.7	14,468,686	15,296,409	827,723	5.7	
(4)流域下水道事業	26,945,211	27,843,715	898,504	3.3	27,217,686	28,835,965	1,618,279	5.9	
合 計 (三会計)	(1,175,409,632) 1,223,309,632	(1,236,447,695) 1,284,337,695	(61,038,063) 61,028,063	(5.2) 5.0	(1,212,942,919) 1,260,842,919	(1,284,178,506) 1,332,068,506	(71,235,587) 71,225,587	(5.9) 5.6	

(注:1) ()内は借換債を除くベース

(注:2)令和6年度12月補正(その2)は公共事業のみを、令和6年度1月補正及び2月補正(その1)は令和7年度当初予算と一体で実施される事業のみを含んでいます。

(注:3)令和7年度12月補正(その2)、12月補正(その5)及び2月補正は令和8年度当初予算と一体で実施される事業のみを含んでいます。

2. 一般会計歳入予算の状況

(単位:千円、%)

歳入区分	令和7年度当初 A	令和8年度当初 B	比 較	
			増 減 B - A	増減率 (B - A)/A
県 税	303,259,000	315,255,000	11,996,000	4.0
清算金	92,954,000	100,530,000	7,576,000	8.2
地方譲与税	38,069,000	42,271,000	4,202,000	11.0
地方特例交付金	1,106,000	13,229,000	12,123,000	1096.1
地方交付税	162,421,000	173,320,000	10,899,000	6.7
交通安全対策 特別交付金	294,000	270,000	▲ 24,000	▲ 8.2
分担金及び負担金	2,050,172	1,993,352	▲ 56,820	▲ 2.8
使用料及び手数料	8,178,818	8,045,347	▲ 133,471	▲ 1.6
国庫支出金	88,859,571	94,927,443	6,067,872	6.8
財産収入	966,640	1,309,119	342,479	35.4
寄附金	80,603	72,806	▲ 7,797	▲ 9.7
繰入金	45,976,039	40,422,031	▲ 5,554,008	▲ 12.1
繰越金	-	-	-	-
諸収入	14,736,432	16,637,034	1,900,602	12.9
県債	77,601,000	84,577,000	6,976,000	9.0
合 計	836,552,275	892,859,132	56,306,857	6.7

(12月補正(その2)、12月補正(その5)、2月補正予算含みベース)

(単位:千円、%)

歳入区分	令和7年度当初 + 令和6年度12月補正 (その2)※ + 令和6年度1月補正※ + 令和6年度2月補正 (その1)※ 'C	令和8年度当初 + 令和7年度12月補正 (その2)※ + 令和7年度1月補正※ + 令和7年度2月補正 (その5)※ + 令和7年度2月補正 ※ 'D	比 較	
			増 減 D - C	増減率 (D - C)/C
県 税	303,259,000	315,255,000	11,996,000	4.0
清算金	92,954,000	100,530,000	7,576,000	8.2
地方譲与税	38,069,000	42,271,000	4,202,000	11.0
地方特例交付金	1,106,000	13,229,000	12,123,000	1096.1
地方交付税	163,824,849	173,802,486	9,977,637	6.1
交通安全対策 特別交付金	294,000	270,000	▲ 24,000	▲ 8.2
分担金及び負担金	2,798,883	2,942,073	143,190	5.1
使用料及び手数料	8,178,818	8,045,347	▲ 133,471	▲ 1.6
国庫支出金	104,634,004	122,152,131	17,518,127	16.7
財産収入	966,640	1,309,119	342,479	35.4
寄附金	80,603	72,806	▲ 7,797	▲ 9.7
繰入金	46,078,024	40,747,649	▲ 5,330,375	▲ 11.6
繰越金	-	-	-	-
諸収入	14,736,450	16,640,785	1,904,335	12.9
県債	94,390,000	101,604,000	7,214,000	7.6
合 計	871,370,271	938,871,396	67,501,125	7.7

(注:1)令和6年度12月補正(その2)は公共事業のみを、令和6年度1月補正及び2月補正(その1)は令和7年度当初予算と一体で実施される事業のみを含んでいます。

(注:2)令和7年度12月補正(その2)、12月補正(その5)及び2月補正は令和8年度当初予算と一体で実施される事業のみを含んでいます。

(注:3)清算金とは、地方消費税清算金と新しく設置された利子割清算金です。

3. 一般会計 歳出予算の状況【性質別】

(単位:千円、%)

区分	令和7年度 当初 A	令和8年度 当初 B	比較		令和8年度 当初 構成比
			増減 B-A	増減率 (B-A)/A	
1 義務的経費	451,847,365	465,395,652	13,548,287	3.0	52.1
内 訳	人件費	213,722,711	226,154,404	12,431,693	5.8
	社会保障関係経費	131,447,224	132,397,377	950,153	0.7
	公債費	106,677,430	106,843,871	166,441	0.2
2 投資的経費	118,129,141	125,367,883	7,238,742	6.1	14.0
内 訳	補助事業	45,043,396	43,744,576	▲ 1,298,820	▲ 2.9
	単独事業	49,129,892	58,668,263	9,538,371	19.4
	直轄事業	13,392,269	12,631,119	▲ 761,150	▲ 5.7
	受託事業	1,780,345	2,223,583	443,238	24.9
	災害復旧費	8,783,239	8,100,342	▲ 682,897	▲ 7.8
3 その他経費	266,575,769	302,095,597	35,519,828	13.3	33.8
合計	836,552,275	892,859,132	56,306,857	6.7	100.0

(12月補正(その2)、12月補正(その5)、2月補正予算含みベース)

(単位:千円、%)

区分	R7.当初 + R6.12補(その2)※ + R6.1補※ + R6.2補(その1)※ C	R8当初 + R7.12補(その2)※ + R7.12補(その5)※ + R7.2補※ D	比較		R8当初 + R7.12補(その2)※ + R7.12補(その5)※ + R7.2補※ 構成比
			増減 D-C	増減率 (D-C)/C	
1 義務的経費	451,856,349	465,399,211	13,542,862	3.0	49.6
内 訳	人件費	213,731,695	226,157,963	12,426,268	5.8
	社会保障関係経費	131,447,224	132,397,377	950,153	0.7
	公債費	106,677,430	106,843,871	166,441	0.2
2 投資的経費	149,738,868	159,563,337	9,824,469	6.6	17.0
内 訳	補助事業	72,197,684	73,501,016	1,303,332	1.8
	単独事業	49,307,636	58,738,665	9,431,029	19.1
	直轄事業	17,669,964	16,999,731	▲ 670,233	▲ 3.8
	受託事業	1,780,345	2,223,583	443,238	24.9
	災害復旧費	8,783,239	8,100,342	▲ 682,897	▲ 7.8
3 その他経費	269,775,054	313,908,848	44,133,794	16.4	33.4
合計	871,370,271	938,871,396	67,501,125	7.7	100.0

(注:1)数値は四捨五入によるため、合計に合わない場合があります。

(注:2)令和6年度12月補正(その2)は公共事業のみを、令和6年度1月補正及び2月補正(その1)は令和7年度当初予算と一体で実施される事業のみを含んでいます。

(注:3)令和7年度12月補正(その2)、12月補正(その5)及び2月補正は令和8年度当初予算と一体で実施される事業のみを含んでいます。

3. 一般会計 岁出予算の状況【部別】

区分	令和7年度 当初 A	令和8年度 当初 B	比較		令和8年度 当初 構成比
			増減 B-A	増減率 (B-A)/A	
総務部	282,514,988	309,150,821	26,635,833	9.4	34.6
政策企画部	2,298,730	1,536,735	▲ 761,995	▲ 33.1	0.2
地域連携・交通部	10,080,343	8,917,054	▲ 1,163,289	▲ 11.5	1.0
防災対策部	4,506,434	3,742,160	▲ 764,274	▲ 17.0	0.4
医療保健部	112,261,449	107,737,219	▲ 4,524,230	▲ 4.0	12.1
子ども・福祉部	50,768,015	53,608,471	2,840,456	5.6	6.0
環境生活部	20,704,951	24,905,288	4,200,337	20.3	2.8
農林水産部	38,719,943	38,441,947	▲ 277,996	▲ 0.7	4.3
雇用経済部	12,795,429	12,416,172	▲ 379,257	▲ 3.0	1.4
観光部	2,302,908	1,818,276	▲ 484,632	▲ 21.0	0.2
県土整備部	91,447,614	93,489,639	2,042,025	2.2	10.5
出納局	900,264	864,239	▲ 36,025	▲ 4.0	0.1
人事委員会事務局	136,272	143,278	7,006	5.1	0.0
議会事務局	1,531,917	1,506,868	▲ 25,049	▲ 1.6	0.2
監査委員事務局	218,044	221,963	3,919	1.8	0.0
警察本部	43,904,834	47,943,460	4,038,626	9.2	5.4
教育委員会	161,460,140	186,415,542	24,955,402	15.5	20.9
合計	836,552,275	892,859,132	56,306,857	6.7	100.0

(12月補正(その2)、12月補正(その5)、2月補正予算含みベース)

(単位:千円、%)

区分	R7. 当初 + R6.12補(その2)※ + R6.1補※ + R6.2補(その1)※ C	R8. 当初 + R7.12補(その2)※ + R7.12補(その5)※ + R7.2補※ D	比較		R8. 当初 + R7.12補(その2)※ + R7.12補(その5)※ + R7.2補※ 構成比
			増減 D-C	増減率 (D-C)/C	
総務部	282,514,988	309,150,821	26,635,833	9.4	32.9
政策企画部	2,301,092	1,536,735	▲ 764,357	▲ 33.2	0.2
地域連携・交通部	10,176,429	9,101,844	▲ 1,074,585	▲ 10.6	1.0
防災対策部	4,629,067	3,862,160	▲ 766,907	▲ 16.6	0.4
医療保健部	113,426,121	115,941,829	2,515,708	2.2	12.3
子ども・福祉部	51,212,300	55,588,368	4,376,068	8.5	5.9
環境生活部	21,307,178	24,945,120	3,637,942	17.1	2.7
農林水産部	46,004,823	48,320,864	2,316,041	5.0	5.1
雇用経済部	13,134,208	12,853,291	▲ 280,917	▲ 2.1	1.4
観光部	2,404,621	2,462,550	57,929	2.4	0.3
県土整備部	115,529,973	116,907,719	1,377,746	1.2	12.5
出納局	900,264	864,239	▲ 36,025	▲ 4.0	0.1
人事委員会事務局	136,272	143,278	7,006	5.1	0.0
議会事務局	1,531,917	1,506,868	▲ 25,049	▲ 1.6	0.2
監査委員事務局	218,044	221,963	3,919	1.8	0.0
警察本部	44,059,965	47,954,860	3,894,895	8.8	5.1
教育委員会	161,883,009	187,508,887	25,625,878	15.8	20.0
合計	871,370,271	938,871,396	67,501,125	7.7	100.0

(注:1) 数値は四捨五入によるため、合計に合わない場合があります。

(注:2) 令和6年度12月補正(その2)は公共事業のみを、令和6年度1月補正及び2月補正(その1)は令和7年度当初予算と一体で実施される事業のみを含んでいます。

(注:3) 令和7年度12月補正(その2)、12月補正(その5)及び2月補正は令和8年度当初予算と一体で実施される事業のみを含んでいます。

3. 一般会計 岁出予算の状況 【款別】

(単位 : 千円、%)

区 分	令和7年度 当初 A	令和8年度 当初 B	比 較		令和7年度 当初 構成比
			増 減 B-A	増減率 (B-A)/A	
議 会 費	1,531,917	1,506,868	▲ 25,049	▲ 1.6	0.2
総 務 費	52,454,041	57,716,981	5,262,940	10.0	6.5
民 生 費	131,540,633	131,191,756	▲ 348,877	▲ 0.3	14.7
衛 生 費	35,713,443	34,819,549	▲ 893,894	▲ 2.5	3.9
労 働 費	1,719,090	1,799,809	80,719	4.7	0.2
農 林 水 産 業 費	36,317,893	36,026,901	▲ 290,992	▲ 0.8	4.0
商 工 費	11,695,073	10,762,035	▲ 933,038	▲ 8.0	1.2
土 木 費	86,830,599	89,476,947	2,646,348	3.0	10.0
警 察 費	43,904,834	47,943,460	4,038,626	9.2	5.4
教 育 費	171,965,253	200,004,657	28,039,404	16.3	22.4
災 害 復 旧 費	8,783,239	8,100,342	▲ 682,897	▲ 7.8	0.9
公 債 費	106,359,339	110,980,157	4,620,818	4.3	12.4
諸 支 出 金	147,686,921	162,479,670	14,792,749	10.0	18.2
予 備 費	50,000	50,000	0	0.0	0.0
合 計	836,552,275	892,859,132	56,306,857	6.7	100.0

(12月補正(その2)、12月補正(その5)、2月補正予算含みベース)

(単位 : 千円、%)

区 分	R7. 当初 + R6.12補(その2)※ + R6.1補※ + R6.2補(その1)※ C	R8. 当初 + R7.12補(その2)※ + R7.12補(その5)※ + R7.2補※ D	比 較		R8. 当初 + R7.12補(その2)※ + R7.12補(その5)※ + R7.2補※ 構成比
			増 減 D-C	増減率 (D-C)/C	
議 会 費	1,531,917	1,506,868	▲ 25,049	▲ 1.6	0.2
総 務 費	52,704,122	58,051,853	5,347,731	10.1	6.2
民 生 費	133,124,090	138,346,459	5,222,369	3.9	14.7
衛 生 費	36,310,846	37,859,103	1,548,257	4.3	4.0
労 働 費	1,719,090	1,799,809	80,719	4.7	0.2
農 林 水 産 業 費	43,602,773	45,905,818	2,303,045	5.3	4.9
商 工 費	12,135,565	11,843,428	▲ 292,137	▲ 2.4	1.3
土 木 費	110,912,958	112,895,027	1,982,069	1.8	12.0
警 察 費	44,059,965	47,954,860	3,894,895	8.8	5.1
教 育 費	172,389,446	201,098,002	28,708,556	16.7	21.4
災 害 復 旧 費	8,783,239	8,100,342	▲ 682,897	▲ 7.8	0.9
公 債 費	106,359,339	110,980,157	4,620,818	4.3	11.8
諸 支 出 金	147,686,921	162,479,670	14,792,749	10.0	17.3
予 備 費	50,000	50,000	0	0.0	0.0
合 計	871,370,271	938,871,396	67,501,125	7.7	100.0

(注:1)数値は四捨五入によるため、合計に合わない場合があります。

(注:2)令和6年度12月補正(その2)は公共事業のみを、令和6年度1月補正及び2月補正(その1)は令和7年度当初予算と一体で実施される事業のみを含んでいます。

(注:3)令和7年度12月補正(その2)、12月補正(その5)及び2月補正は令和8年度当初予算と一体で実施される事業のみを含んでいます。

4. 公共事業等の状況

1 国補公共事業(流域下水道事業会計を含む)

※7年度当初上段()は令和6年度12月補正(その2)予算
及び令和6年度2月補正(その1)予算含み

※8年度当初上段()は令和7年度12月補正(その2)予算
及び令和7年度2月補正予算含み

(単位:千円、%)

区分		7年度当初	8年度当初	増 減	対前年度比
県 土 整 備 部	道路事業	(25,498,888) 15,141,194	(24,082,829) 15,023,801	(▲ 1,416,059) ▲ 117,393	(94.4) 99.2
	河川事業	(7,123,151) 2,861,802	(8,168,337) 2,831,938	(1,045,186) ▲ 29,864	(114.7) 99.0
	砂防事業	(5,702,225) 2,856,225	(5,157,675) 2,813,425	(▲ 544,550) ▲ 42,800	(90.5) 98.5
	海岸事業	(2,753,100) 1,547,100	(2,560,100) 1,547,100	(▲ 193,000) 0	(93.0) 100.0
	港湾事業	(1,695,906) 968,806	(1,646,600) 964,600	(▲ 49,306) ▲ 4,206	(97.1) 99.6
	都市計画事業	(1,734,820) 1,358,622	(2,485,776) 1,871,310	(750,956) 512,688	(143.3) 137.7
	流域下水道事業	(0) 0	(0) 0	(0) 0	— —
	住宅事業	(272,996) 272,996	(272,996) 272,996	(0) 0	(100.0) 100.0
	一般会計 部計	(44,781,086) 25,006,745	(44,374,313) 25,325,170	(▲ 406,773) 318,425	(99.1) 101.3
	流域下水道事業	(8,850,072) 8,577,597	(9,514,605) 8,522,355	(664,533) ▲ 55,242	(107.5) 99.4
部 計		(53,631,158) 33,584,342	(53,888,918) 33,847,525	(257,760) 263,183	(100.5) 100.8
農 林 水 産 部	農業農村事業	(12,823,551) 7,506,927	(13,930,633) 7,351,980	(1,107,082) ▲ 154,947	(108.6) 97.9
	漁業漁村事業	(3,321,567) 2,047,239	(3,288,164) 1,708,557	(▲ 33,403) ▲ 338,682	(99.0) 83.5
	森林林業事業	(3,120,239) 2,845,239	(3,107,324) 2,849,644	(▲ 12,915) 4,405	(99.6) 100.2
	部 計	(19,265,357) 12,399,405	(20,326,121) 11,910,181	(1,060,764) ▲ 489,224	(105.5) 96.1
	合 計	(72,896,515) 45,983,747	(74,215,039) 45,757,706	(1,318,524) ▲ 226,041	(101.8) 99.5
うち、一般会計合計		(64,046,443) 37,406,150	(64,700,434) 37,235,351	(653,991) ▲ 170,799	(101.0) 99.5

2 県単公共事業(流域下水道事業会計を含む)

(単位:千円、%)

区分		7年度当初	8年度当初	増減	対前年度比
県 土 整 備 部	建設	(9,195,989) 9,195,989	(10,227,281) 10,227,281	(1,031,292) 1,031,292	(111.2) 111.2
	道路事業	(3,893,244) 3,893,244	(4,472,063) 4,472,063	(578,819) 578,819	(114.9) 114.9
	河川事業	(3,140,527) 3,140,527	(3,234,435) 3,234,435	(93,908) 93,908	(103.0) 103.0
	砂防事業	(401,500) 401,500	(712,500) 712,500	(311,000) 311,000	(177.5) 177.5
	海岸事業	(835,000) 835,000	(855,000) 855,000	(20,000) 20,000	(102.4) 102.4
	港湾事業	(368,500) 368,500	(360,000) 360,000	(▲ 8,500) ▲ 8,500	(97.7) 97.7
	災害関連事業	(38,470) 38,470	(28,000) 28,000	(▲ 10,470) ▲ 10,470	(72.8) 72.8
	都市計画事業	(518,748) 518,748	(565,283) 565,283	(46,535) 46,535	(109.0) 109.0
	維持	(18,149,506) 18,149,506	(18,944,006) 18,944,006	(794,500) 794,500	(104.4) 104.4
	調査	(116,572) 116,572	(115,944) 115,944	(▲ 628) ▲ 628	(99.5) 99.5
	その他	(278,045) 278,045	(278,935) 278,935	(890) 890	(100.3) 100.3
	一般会計 部計	(27,740,112) 27,740,112	(29,566,166) 29,566,166	(1,826,054) 1,826,054	(106.6) 106.6
	流域下水道事業	(318,947) 318,947	(493,850) 493,850	(174,903) 174,903	(154.8) 154.8
	部 計	(28,059,059) 28,059,059	(30,060,016) 30,060,016	(2,000,957) 2,000,957	(107.1) 107.1
農 林 水 産 部	農業農村事業	(778,480) 778,480	(953,248) 953,248	(174,768) 174,768	(122.4) 122.4
	漁業漁村事業	(289,100) 289,100	(354,549) 354,549	(65,449) 65,449	(122.6) 122.6
	森林林業事業	(2,106,226) 2,106,226	(2,150,892) 2,150,892	(44,666) 44,666	(102.1) 102.1
	部 計	(3,173,806) 3,173,806	(3,458,689) 3,458,689	(284,883) 284,883	(109.0) 109.0
	合 計	(31,232,865) 31,232,865	(33,518,705) 33,518,705	(2,285,840) 2,285,840	(107.3) 107.3
うち、一般会計合計		(30,913,918) 30,913,918	(33,024,855) 33,024,855	(2,110,937) 2,110,937	(106.8) 106.8

3 直轄事業

(単位:千円、%)

区分		7年度当初	8年度当初	増減	対前年度比
県 土 整 備 部	道路事業	(13,488,342) 10,961,506	(12,812,509) 10,238,006	(▲ 675,833) ▲ 723,500	(95.0) 93.4
	河川事業	(3,782,609) 2,057,510	(3,760,720) 2,037,510	(▲ 21,889) ▲ 20,000	(99.4) 99.0
	砂防事業	(126,427) 100,667	(166,427) 100,667	(40,000) 0	(131.6) 100.0
	港湾事業	(0) 0	(0) 0	(0) 0	— —
	公園事業	(13,058) 13,058	(18,197) 13,058	(5,139) 0	(139.4) 100.0
	部 計	(17,410,436) 13,132,741	(16,757,853) 12,389,241	(▲ 652,583) ▲ 743,500	(96.3) 94.3
農 林 水 産 部	土地改良事業	(259,528) 259,528	(241,878) 241,878	(▲ 17,650) ▲ 17,650	(93.2) 93.2
	部 計	(259,528) 259,528	(241,878) 241,878	(▲ 17,650) ▲ 17,650	(93.2) 93.2
合 計		(17,669,964) 13,392,269	(16,999,731) 12,631,119	(▲ 670,233) ▲ 761,150	(96.2) 94.3

4 災害復旧事業

(単位:千円、%)

区分		7年度当初	8年度当初	増減	対前年度比
県 土 整 備 部		(6,301,189) 6,301,189	(5,685,296) 5,685,296	(▲ 615,893) ▲ 615,893	(90.2) 90.2
農 林 水 産 部		(2,402,050) 2,402,050	(2,415,046) 2,415,046	(12,996) 12,996	(100.5) 100.5
合 計		(8,703,239) 8,703,239	(8,100,342) 8,100,342	(▲ 602,897) ▲ 602,897	(93.1) 93.1

5 受託公共事業

(単位:千円、%)

区分		7年度当初	8年度当初	増減	対前年度比
県 土 整 備 部	一般会計	(1,606,597) 1,606,597	(2,178,917) 2,178,917	(572,320) 572,320	(135.6) 135.6
	流域下水道事業	(0) 0	(0) 0	(0) 0	— —
	部 計	(1,606,597) 1,606,597	(2,178,917) 2,178,917	(572,320) 572,320	(135.6) 135.6
農林水産部		(145,200) 145,200	(6,180) 6,180	(▲ 139,020) ▲ 139,020	(4.3) 4.3
合 計		(1,751,797) 1,751,797	(2,185,097) 2,185,097	(433,300) 433,300	(124.7) 124.7
うち、一般会計		(1,751,797) 1,751,797	(2,185,097) 2,185,097	(433,300) 433,300	(124.7) 124.7

1～5 合 計

(単位:千円、%)

区分	7年度当初	8年度当初	増減	対前年度比
県土整備部	(107,008,439) 82,683,928	(108,571,000) 84,160,995	(1,562,561) 1,477,067	(101.5) 101.8
うち、一般会計	(97,839,420) 73,787,384	(98,562,545) 75,144,790	(723,125) 1,357,406	(100.7) 101.8
農林水産部	(25,245,941) 18,379,989	(26,447,914) 18,031,974	(1,201,973) ▲ 348,015	(104.8) 98.1
合 計	(132,254,380) 101,063,917	(135,018,914) 102,192,969	(2,764,534) 1,129,052	(102.1) 101.1
うち、一般会計	(123,085,361) 92,167,373	(125,010,459) 93,176,764	(1,925,098) 1,009,391	(101.6) 101.1

(災害復旧事業・受託公共事業を除く)

(単位:千円、%)

区分	7年度当初	8年度当初	増減	対前年度比
県土整備部	(99,100,653) 74,776,142	(100,706,787) 76,296,782	(1,606,134) 1,520,640	(101.6) 102.0
うち、一般会計	(89,931,634) 65,879,598	(90,698,332) 67,280,577	(766,698) 1,400,979	(100.9) 102.1
農林水産部	(22,698,691) 15,832,739	(24,026,688) 15,610,748	(1,327,997) ▲ 221,991	(105.9) 98.6
合 計	(121,799,344) 90,608,881	(124,733,475) 91,907,530	(2,934,131) 1,298,649	(102.4) 101.4
うち、一般会計	(112,630,325) 81,712,337	(114,725,020) 82,891,325	(2,094,695) 1,178,988	(101.9) 101.4

5. 令和8年度新規事業一覧（一般会計）

各記号の意味は、以下のとおりです。

- 「※」 …一部新規を含むもの（事業費は新規分のみを計上）
- 「☆」 …市町予算と関係があると考えられるもの
- 「◆」 …令和8年度重点施策枠のもの（継続分は除く）
- 「◎」 …業務効率化枠をふまえたもの
- 「□」 …県民提案をふまえたもの

※事業費上段の（ ）は令和7年度12月補正（その5）、2月補正予算含みベース

（単位：千円）

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事業費	一部新規	市町関連	重点施策	業務効率化	県民提案
1	総務部	10-2	行政サービス提供事業費	申請窓口を利用される方の利便性向上と事務処理の効率化に向け、デジタル技術を活用した窓口業務の改善に取り組みます。	2,299	※		◆		
2	総務部	10-2	市町DX促進事業費	市町のDX推進状況の評価・比較分析により明らかになった課題に応じて「DXタスクフォース」を派遣し、市町のDX推進に向けた取組に対する伴走支援を行います。	22,679	※		◆		
3	総務部	行政運営2	魅力的な県庁職場創出事業費	魅力的な県庁職場を作っていくため、職員のキャリア形成支援策の検討や働きやすい執務環境整備について、外部専門機関の知見や伴走支援を得ながら、働き方の変化などに即した効果的な実施手法の検討を行うとともに、執務環境の整備を実施します。	10,000			◆		
4	総務部	行政運営2	人事管理事務費	急激に増加する採用業務に従事する派遣労働者を活用し、職員の人材の確保・離職防止に注力します。	7,530	※			◎	
5	総務部	行政運営3	県庁舎等維持修繕費	庁舎改修工事について、業務効率化のため工事監理業務を外部に委託します。	3,062	※			◎	
				総務部 計	45,570					
6	政策企画部	行政運営1	未来につなぐ平和発信事業費	県内でも戦後生まれの方が9割に近づいている中、戦争体験者の証言動画のPRなどにより、若い世代をはじめとする多くの県民の皆さんに、戦争の悲惨さや平和の尊さを伝えていきます。	4,887	※				
7	政策企画部	行政運営1	人づくり政策推進費	現行の「三重県教育施策大綱」の期間が令和8年度に最終年度を迎えることから、総合教育会議を開催するなど、改定に向けた検討を行います。	1,621	※				
8	政策企画部	行政運営1	計画進行管理事業費	現行の「みえ元気プラン」の期間が令和8年度に最終年度を迎えることから、有識者会議を開催するなど、改定に向けた検討を行います。	13,266	※				
9	政策企画部	行政運営1	「ゼロエミッションみえ」プロジェクト総合推進事業費	「『ゼロエミッションみえ』プロジェクト推進方針」の改定に向けた検討を行うため、現状分析や脱炭素ビジネスに係る先進的な取組の調査等を実施します。	13,365	※		◆		
10	政策企画部	行政運営1	三重県誕生150周年記念事業費	「三重県誕生150周年」という佳節を刻むにあたり、これまでの歴史を振り返るとともに、三重の歴史を未来につないでいくための機会として、記念式典等を実施します。	53,439	※				□
11	政策企画部	行政運営1	人口減少対策費	「三重県人口減少対策方針」の改定に向けた検討を行います。また、ジェンダー・ギャップの解消に向けた具体的な対策を体系的にすすめるとともに、関係人口の創出等に取り組みます。	56,250	※		◆		
				政策企画部 計	142,828					

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事業費	一部新規	市町閲連	重点施策	業務効率化	県民提案
12	地域連携・交通部	9-1	地域おこし協力隊サポート事業費	協力隊の定住・定着促進に向け、隊員をサポートする中間支援組織とともに、市町と市町の元隊員等が連携した支援体制づくりを進めます。	2,648	※		◆		
13	地域連携・交通部	9-2	移住促進事業費	若者が気軽に相談できるAIを活用した移住相談の仕組みの構築や、よりきめ細かな相談対応を可能とする移住相談システムの導入を進めます。移住者数の増加に向けた実行計画となる「三重県移住促進計画（仮称）」を策定します。	12,554	※		◆		
14	地域連携・交通部	9-3	南部地域活性化推進事業（総合調整事業）費	南部地域の若者等の地域への愛着等を把握するため、南部地域の高校生等や定住者、Uターン者などを対象としたアンケート調査や課題解決に資する先進事例調査を実施します。	4,000	※		◆		
15	地域連携・交通部	9-3	南部地域の関係人口コーディネート事業費	南部地域における地域内人材の広域連携を強化するための情報収集や関係性構築に取り組むとともに、都市部の関係人口への情報発信や関わりたい取組などの情報収集を行うコーディネーター（関係案内人）を配置します。	11,504			◆		
16	地域連携・交通部	9-4	熊野古道活用促進事業費	熊野古道伊勢路の効果的な情報発信等を実施するとともに、保全活動のための新たな財源確保策の検討を行います。	15,256	※		◆		
17	地域連携・交通部	9-4	熊野古道伊勢路の魅力発信・誘客促進事業費	熊野古道伊勢路の来訪とあわせて地域の観光施設等への誘客を進めるため、市町・観光協会等と連携した旅行商品の造成等を実施します。また、第63回神宮式年遷宮や、令和16年の熊野古道世界遺産登録30周年も見据え、伊勢路の魅力発信の強化に取り組みます。	15,483			◆		
18	地域連携・交通部	11-2	地域における移動手段の確保に向けた総合対策事業費	既存の交通事業者と共存可能な公共交通シェアモデルの構築に向け、市町とともに実証に取り組みます。また、公共交通の乗降データや人流データなどのモビリティデータを活用した地域交通の課題解決に取り組むとともに、市町職員を対象に“交通のプロ”を育成するため、実践的な講座を開設します。さらに、運転士不足に対応するため、女性や若者向けのバス運転士体験会を開催します。	(89,000) 85,000	※		◆		
19	地域連携・交通部	11-2	鉄道活性化促進事業費	JR関西本線（亀山～加茂間）の活性化のため、「関西本線活性化利用促進三重県会議」において、沿線市と連携してマイレール意識の醸成や日常利用につながるモデル的な取組を実施します。	2,000	※		◆		
20	地域連携・交通部	16-2	三重交通Gスポーツの杜鈴鹿事業費	三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿サッカー・ラグビー場メインスタンドトイレ改修工事に係る工事監理業務委託を実施します。	3,557	※			◎	
21	地域連携・交通部	16-2	三重交通Gスポーツの杜伊勢事業費	三重交通Gスポーツの杜 伊勢陸上競技場バックスタンドトイレ改修工事に係る工事監理業務委託を実施します。	2,919	※			◎	
22	地域連携・交通部	16-3	地域スポーツイベント開催事業費	令和8年4月の三重県誕生150周年を契機に、新たな50年の幕開けにふさわしい大会として「美し国三重市町対抗駅伝」を開催します。	29,809	※				
23	地域連携・交通部	16-3	障がい者スポーツ推進事業費	三重県誕生150周年記念事業として、特別支援学校に通う児童・生徒を対象とした障がい者スポーツ教室を開催します。	3,202	※		◆		
24	地域連携・交通部	行政委員会1	県議会議員選挙費	令和9年4月29日任期満了に伴う県議会議員一般選挙の執行に係る事務を行うとともに、必要な経費を市町に対し交付します。	227,434		☆			
				地域連携・交通部 計	(419,366) 415,366					
25	防災対策部	1-1	広域防災拠点維持管理費	航空機燃料が備蓄されている広域防災拠点（紀南）が、ヘリコプターによる空路からの支援など必要な機能を果たせるよう、現地施設の調査を行います。また、物資の集配拠点である広域防災拠点（伊賀）において、円滑な物資輸送ができるよう進入路等の改良を行います。	17,000	※		◆		

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 务 効 率 化	県 民 提 案
26	防災対策部	1-1	防災ヘリコプター運航管理費	南海トラフ地震等により現行ヘリポートが利用できなくなる事態に備え、他府県等による空路からの支援を円滑に受けられる体制を構築するため、代替ヘリベース（基地）として想定している「三重交通G スポーツの社鈴鹿」に、航空機燃料の貯蔵庫と給油設備を設置します。	70,000	※		◆		
27	防災対策部	1-1	防災行政無線等維持管理費	防災行政無線中継所における自家用電気工作物の巡回点検業務について、外部委託することにより業務の効率化を図ります。	1,315	※			◎	
28	防災対策部	1-2	地震対策推進事業費	南海トラフ地震対策の強化に向けて、南海トラフ地震対策に特化した「三重県南海トラフ地震対策推進条例（仮称）」の制定に取り組むとともに、南海トラフ地震対策に特化した計画の作成を進めます。あわせて、三重県広域受援計画を改定するとともに、三重県復興指針の見直しに着手します。	27,718	※		◆		
29	防災対策部	1-2	「みえ防災・減災センター」事業費	新たな南海トラフ地震被害想定など災害への理解を深めるため、県内首長を対象としたトップセミナーや県民の皆さんを対象としたシンポジウムを開催します。	3,000	※		◆		
30	防災対策部	1-2	三重県誕生150周年記念防災フェス事業費	人口減少と高齢化の進展により、地域の防災力の低下が懸念されていることから、三重県誕生150周年の機会を捉え、関係機関と連携した実演や展示を通じた防災フェスを開催することにより、次代を担う子ども・若者の防災意識向上を図ります。	12,683					
31	防災対策部	1-2	地域防災力向上支援事業費	スマート基準をふまえた避難所の良好な生活環境を実現するため、市町内で避難者を受け入れられない場合を想定した避難体制等を構築するための広域避難計画を策定します。	6,864	※		◆		
32	防災対策部	1-2	被災者生活再建支援基金出資金	都道府県が相互扶助の観点から拠出している被災者生活再建支援基金の残高減少に伴い、三重県負担分を追加拠出します。	595,846					
				防災対策部 計	734,426					
33	医療保健部	1-1	災害医療体制強化推進事業費	患者搬送の一次集約先としての役割を担う災害拠点病院の機能強化を図るため、患者搬送車両の整備に要する経費を支援するとともに、DMA-Tコーディネーターの養成に向けた支援、災害支援ナース派遣調整訓練、内閣府が主催する三重県を被災地の一部とする大規模地震時医療活動訓練の実施など、災害医療提供体制のさらなる強化に取り組みます。また、適切な受援体制の構築につなげるため、関係団体における通信設備の整備を支援するなど、発災時における関係機関等との連絡体制を確保します。	26,507	※		◆		
34	医療保健部	2-1	医療審議会費	入院・外来・在宅の医療需要や医療提供体制等の調査分析を行い、医療機関の機能分化・連携・外来医療・在宅医療・介護との連携、人材確保等を含めた新たな地域医療構想の策定に向けて取り組みます。	28,686	※				
35	医療保健部	2-1	小児・周産期医療体制強化推進事業費	地域において安心して出産できる体制を確保するため、一部の周産期母子医療センターにおける施設・設備整備の経費を支援するとともに、地域の分娩取扱施設が事業承継後に定着できるよう支援します。また、新生児搬送体制の充実に向けて現状の調査・分析を行い、よりよい搬送体制の構築を検討します。さらに、分娩取扱の継続に要する経費への支援を行うとともに、妊婦健診等の産前・産後の診療を行う産科医療機関等を支援します。加えて、無痛分娩への麻酔科医の関与を支援することで、安全安心に無痛分娩を実施できる環境づくりに取り組むとともに、地域に不可欠な小児医療の拠点となる医療機関に対する体制整備に要する経費を支援します。	(545,129) 64,349	※		◆		

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
36	医療保健部	2-1	医師確保対策事業費	今後も一定の定住人口が見込まれるもの、必要な医師を確保できず、人口減少よりも医療機関の減少のスピードの方が早い地域などを「重点医師偏在対策支援区域」として設定し、同区域の診療所の承継・開業にかかる、施設整備等や、土日祝日の代替医師確保に要する費用などへの支援を行います。 有効な医師偏在対策を検討するため、年齢階層別受療率を用いた各地域の患者数予測などのデータ分析を行います。 小児・周産期医療提供体制を担う小児科・産婦人科のほか、救急科といった医師が少ない診療科における医師の確保対策を推進するため、専攻医等の確保・育成に必要な研修・指導費用等の支援を行います。 生産性向上を図り医療人材の確保・定着に繋げるため、ICT機器等の導入等の取組を行う病院への補助を行います。	(854,387) 211,391	※	☆	◆		
37	医療保健部	2-1	看護職員確保対策事業費	看護学生・求職者の県内医療機関等への就業を促進するため、看護管理者・人事担当者・実習指導者を対象として、入職意欲を高めるための効果的な発信・採用戦略の立案など採用力の向上につながるセミナーを領域別・地域別に開催します。また、プラチナナースや看護補助者の活用に向けたセミナーを開催し、多様な人材の雇用や持続可能な働き方の創出を促進します。 助産師の助産実践能力の向上に向けて、研修目的出向を促進するとともに、就業場所や地域偏在の解消を目的とした応援出向を支援します。	14,763	※		◆		
38	医療保健部	2-1	公衆衛生学院事業費	公衆衛生学院における外壁改修・屋外防水工事について、業務効率化のため工事監理業務を外部に委託します。	4,851	※			◎	
39	医療保健部	2-1	薬剤師確保・資質向上事業費	地域偏在・職域偏在の解消に向けて、県内大学と連携し、県内の偏在地域への就職を希望する薬学生に対し、修学資金の支援を実施します。また、病院薬剤師の病院への定着促進を目的として、専門・認定薬剤師の資格取得等に係る費用の一部を支援します。	3,700	※		◆		
40	医療保健部	2-1	子ども医療費補助金	子どもが安心して必要な医療を受けられるよう、市町が実施する医療費助成事業のうち、中学生年齢の通院医療費について補助（補助率1/8）を行います。	116,303	※	☆			
41	医療保健部	2-2	防疫対策事業費	新たな感染症発生時の対応力の向上を図るため、県職員等が実働時に活用する「新興感染症対応マニュアル（仮称）」を作成します。また、保健所が医療機関等の検体を検査するため、三重県保健環境研究所及び津保健所総合検査室に検体を搬送する業務を外部委託します。	9,884	※		◆	◎	
42	医療保健部	2-2	結核・感染症発生動向調査事業費	保健所が医療機関等の検体を検査するため、三重県保健環境研究所及び津保健所総合検査室に検体を搬送する業務を外部委託します。	1,618	※			◎	
43	医療保健部	2-2	エイズ等対策費	保健所が医療機関等の検体を検査するため、三重県保健環境研究所及び津保健所総合検査室に検体を搬送する業務を外部委託します。	911	※			◎	
44	医療保健部	2-2	感染症対策基盤整備事業費	県民が新型インフルエンザ等の発生時に適切な対応がとれるよう、また患者等に対する人権侵害を防ぐため、感染症に関する正しい知識と予防策の普及を図ります。	1,223	※				
45	医療保健部	2-3	介護支援専門員資質向上事業費	介護支援専門員の人材確保及び定着を促進するため、介護支援専門員の資格更新等に必要となる研修受講料の負担を軽減する三重県内の介護保険施設及び事業所を支援します。	2,892	※				
46	医療保健部	2-3	三重県介護従事者確保事業費補助金	介護現場の生産性向上の取組を総合的に支援するワンストップ窓口である「みえ介護生産性向上支援センター」において、介護ロボット・ICT機器の導入支援や業務改善の相談対応等を行います。	20,000	※		◆		
47	医療保健部	2-3	外国人介護人材確保対策事業費	インドネシア保健省との間で令和6年7月に締結したMOUに基づき、インドネシア医療福祉大学の学生に対して県内介護施設等でのインターンシップを実施します。	5,000	※		◆		

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
48	医療保健部	2-3	介護保険サービス事業者・施設指定事業費	人口減少地域等において、安定的な訪問介護サービスの提供体制を確保するため、通所介護事業所等の多機能化（訪問機能の追加）や訪問介護事業所のサテライト設置を支援するとともに、地域の高齢者に対して適切なケアマネジメントが提供されるよう、居宅介護支援事業所における業務負担軽減や経営改善等の取組を支援します。	(33,050)0	※				
49	医療保健部	3-4	動物愛護管理推進事業費	動物愛護推進センター「あすまいる」において、ラッピングを施した啓発兼搬送車両を整備し、TNR等の県が実施する動物愛護管理事業において活用します。 また、獣医師等職員の負担軽減のため、保健所及び動物愛護推進センターの閉庁日・休館日における動物の飼養管理及び保健所等に寄せられる動物愛護管理に関する電話相談の対応を外部委託します。	24,377	※		◎	□	
50	医療保健部	3-4	生活衛生関係営業指導費	令和6年度に県、生活衛生営業指導センター、各生活衛生同業組合が締結した災害時の支援協定に関するマニュアルの整備および訓練の実施にかかる事業を委託します。	1,000	※				
51	医療保健部	3-4	薬事審査指導費	登録販売者試験における受付業務を外部委託することで、職員の業務負担を削減し、業務効率化を図ります。	4,000	※		◎		
52	医療保健部	3-4	毒物劇物指導監視費	毒物劇物取扱者試験における受付業務を外部委託することで、職員の業務負担を削減し、業務効率化を図ります。	1,500	※		◎		
53	医療保健部	13-2	精神障がい者保健福祉相談指導事業費	精神科病院に入院中の患者の権利擁護のために、入院者訪問支援員が患者の話を誠実かつ熱心に聞くほか、入院中の生活に関する相談、必要な情報提供等の面会交流を行う入院者訪問支援事業を実施します。	2,525	※				
54	医療保健部	13-2	精神保健措置事業費	精神保健福祉法第23条の規定に基づく警察官からの通報により保健所が実施する措置診察及び措置入院等のため、医療機関等への移送が必要となった場合の移送用車両の準備、運転及び対象者の移送を補助する業務を委託します。	9,400	※		◎		
				医療保健部 計	(1,711,706) 554,880					
55	子ども・福祉部	12-2	困難な問題を抱える女性支援推進等事業費	「困難な問題を抱える女性」を対象としたLINE相談窓口を開設し、潜在化しやすい困難な問題を抱える女性への支援の入口として機能させます。また困難を抱えたことで行き場を失った女性に、必要に応じて、一時的な居場所を提供するなど支援の充実を図ります。	11,390	※	◆			
56	子ども・福祉部	13-1	包括的支援体制整備支援事業費	市町における包括的な支援体制の整備が一層進むよう、福祉分野のみならず他分野の関係機関、関係団体と連携し、県内に共通する諸課題の解決に取り組む市町が行う先進性や有効性の高い取組をモデル事業として支援します。	10,000	※	☆	◆		
57	子ども・福祉部	13-1	ひきこもり支援推進事業費	支援窓口の周知やひきこもりについての理解促進のため、さまざまな年代に情報が届くよう、多様な広報媒体を活用した普及啓発に取り組むとともに、ひきこもり当事者交流会等の当事者同士がつながりを持てる場を提供します。	4,471	※	◆			
58	子ども・福祉部	13-1	孤独・孤立対策推進事業費	孤独・孤立対策を推進するため、支援に携わる官民の関係機関が、相互に連携、協働するプラットフォーム等を構築するとともに、孤独・孤立を抱える当事者等が参加するシンポジウム・交流イベントを開催します。	3,590		◆			
59	子ども・福祉部	13-1	次世代継承促進事業費	戦後生まれの方々が、戦争の悲惨さと平和の尊さに対する理解を深め、平和の語り部活動などの地域における平和継承に取り組めるよう、市町やご遺族を対象とした研修会を開催するとともに、活動の一助となる教材等を作成します。	2,000		◆			
60	子ども・福祉部	13-1	生活保護適正化推進事業費	福祉事務所が行う生活保護新規申請時の調査等の迅速化をめざし、預貯金調査電子化サービスを導入します。	1,070			◎		
61	子ども・福祉部	13-1	UDのまちづくり推進事業費	第5次UDのまちづくり推進計画が最終年度を迎えるため、次期計画の策定に取り組みます。	418	※				

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 务 効 率 化	県 民 提 案
62	子ども・福祉部	13-2	障がい福祉総務費	令和8年度に策定する「みえ障がい者共生社会づくりプラン」の基礎資料の作成を委託します。	3,688	※				
63	子ども・福祉部	13-2	障がい者相談支援体制強化事業費	障害者支援施設に、外部の専門的視点を定期的に取り入れるための専門家派遣を行つことにより、事業運営の透明性や支援の質の確保を図るとともに、事業所が、重度の強度行動障がいを有する児・者を受け入れて適切にサービス提供・アセスメントを実施できるよう一定の実践経験を有する人材を配置するための支援を行います。	5,816	※	◆			
64	子ども・福祉部	13-2	障害者介護給付費負担金	障害福祉サービス事業所の指定等審査業務の一部を外部委託します。	31,163	※		◎		
65	子ども・福祉部	13-2	障がい者就労支援事業費	障害福祉サービス事業所の利用を検討している障がい者等を対象に、雇用経済部実施の企業説明会と同一会場・日程で就労系の福祉事業所の説明会を実施します。	103	※				
66	子ども・福祉部	13-2	身体障害者総合福祉センター運営費	身体障害者総合福祉センター利用者のニーズや施設の老朽化に対応するため、居室の個室化や浴室、トイレなどの改修工事等を行います。	179,057	※				
67	子ども・福祉部	15-1	子どもの育ちの推進事業費	子どもが必要な時に必要な情報を入手できるよう子どもに関する情報を一元化し、使いやすいデザインのポータルサイトを整備します。 子どもだけで構成する会議体「みえっこ会議」を開催し、三重県誕生150周年記念事業に位置付け、三重県の未来に向けた発表を行います。 県民への子ども条例の浸透状況を把握し、さらなる浸透を図るための手法等を検討するため、県民向けアンケート調査を実施します。	22,163	※	◆			
68	子ども・福祉部	15-1	みえ子ども・子育て応援総合補助金	これまでの総合補助金の実績をふまえ、先駆的で効果が高いと認められる「働く子育て世帯を支える子どもの居場所づくり」について、新たな補助制度により市町を支援することで横展開を促します。	30,000	※	☆			
69	子ども・福祉部	15-1	男性の育児参画普及啓発事業費	県内の若者を対象として、ライフデザインについて自ら考えるワークショップを大学等で実施し、主体的に自分の人生を選択できるよう後押しするとともに、男性の育児参画に関する幅広い情報を提供することで、共育を前提とした働き方のイメージの定着を図ります。	17,590	※	◆			
70	子ども・福祉部	15-1	みえこどもの城運営事業費	みえこどもの城において、三重県誕生150周年記念事業として、県内の食や生活など、地域の文化を一堂に集めた体験イベントを開催し、子どもたちにより多くの体験の機会を提供します。	2,116	※	◆			
71	子ども・福祉部	15-1	子どもの居場所支援事業費	中高生世代を中心に利用できるキッチンカー等を活用した移動式の居場所を学校近隣において運営することで、地域団体と連携してモデル的に取り組みます。	6,600	※	◆			
72	子ども・福祉部	15-1	ヤングケアラー支援事業費	ヤングケアラーへの支援体制を強化するため、ヤングケアラーレポート相談窓口を設置するとともに、当事者や支援者のための交流会を開催します。	3,000	※	◆			
73	子ども・福祉部	15-2	保育対策総合支援事業費	新たな保育士の確保に向けて、中高生を対象に現役保育士との交流や仕事体験などの保育の仕事の魅力を発信する取組を行います。また、保育士の離職防止を図るため、人間関係や業務に悩みを持つ保育士個人に対する相談支援を行います。さらに、潜在保育士の復職を後押しするため、復職した保育士の就労までのプロセス等を動画で紹介するなどの取組を行います。	8,190	※	◆			
74	子ども・福祉部	15-2	地域限定保育士試験実施事業費	県内で保育の仕事に就くことを希望する人の保育士試験の受験機会の拡大を図るため、地域限定保育士登録後3年間は登録した都道府県でのみ就労できる地域限定保育士制度を新たに導入します。	8,752		◆			
75	子ども・福祉部	15-3	児童相談所管理運営費	北勢児童相談所において一人一台パソコンの早期更新等、環境整備を実施します。	7,588	※				

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 功 率 化	県 民 提 案
76	子ども・福祉部	15-3	児童一時保護事業費	中央児童相談所一時保護所に防犯カメラの設置や、オンライン学習に対応するためのWi-Fi環境を整備します。	4,299	※				
77	子ども・福祉部	15-3	児童虐待法の対応推進事業費	児童相談所児童記録システムの改修を行います。業務効率化のため、法定研修を民間に業務委託します。従来のアドボケイト派遣に追加して、処遇決定時の弁護士によるアドボケイトを実施します。	23,635	※		◆	◎	
78	子ども・福祉部	15-3	市町児童相談体制支援推進事業費	要保護児童対策地域協議会の運営強化のため、児童相談のスキルアップ研修を拡充し、市町の調整担当者等に対して研修を実施します。	349	※				
79	子ども・福祉部	15-3	家族再生・自立支援事業費	社会的養護経験者が施設等退所後に孤立することがないよう、新たに自立支援拠点を整備し、相互交流の場の提供や相談支援に取り組みます。	35,960	※		◆		
80	子ども・福祉部	15-4	思春期ライフプラン教育事業費	プレコンセプションケアに関するセミナーと健康な体づくりに向けた検査及び医師からのアドバイスを一体にした事業を新たに実施します。	7,913	※		◆		
81	子ども・福祉部	15-4	出産・育児まるっとサポートみえ推進事業費	県内の妊娠と薬情報センター拠点病院において、基礎疾患を抱える妊産婦や妊娠を希望する女性に対し、妊娠・授乳中の薬物治療に関する相談支援を行います。各市町での5歳児健康診査の実施及び体制整備に向けて、保健師等に対する研修やアドバイザーの派遣を行うとともに、5歳児健康診査実施に必要な医師の派遣を支援します。	10,778	※		◆		
				子ども・福祉部 計	441,699					
82	環境生活部	1-2	災害ボランティア支援等事業費	みえ災害ボランティア支援センター（M V S C）の実践力強化に向け、県内関係団体や全国域の災害中間支援組織と連携した県域の情報共有会議の模擬訓練を実施するとともに、市町における災害ボランティア受け入れ体制の強化に向け、複数の市町での地域間連携を促すための勉強会やワークショップを開催します。	3,691	※		◆		
83	環境生活部	3-2	交通安全運動推進事業費	「三重県自転車安全利用条例（仮称）」の制定に向け、検討を進めるとともに、さまざまな手法により県民に幅広く広報啓発を行うことで自転車や特定小型原動機付自転車の安全利用を促進します。	3,290	※		◆		
84	環境生活部	3-2	飲酒運転〇をめざす推進運動事業費	飲酒運転根絶をテーマにした動画を、購買実績に基づく動画広告により配信し、酒類を購入した人をターゲットにした広報啓発を実施するとともに、コインバーキングにおける飲酒運転禁止ステッカーの掲示を実施します。	654	※		◆		
85	環境生活部	3-3	消費者啓発事業費	スマートフォンの普及などデジタル社会の進展に伴い、多様化・複雑化している消費者トラブルの防止に向けた「消費生活出前講座」等を開催します。また、カスマーハラスメントを防止するため、消費者への教育・啓発を実施します。	820	※				
86	環境生活部	4-1	環境学習情報センター運営費	三重県誕生150周年と併せて、子どもたちが楽しみながら環境について学べる啓発イベントを開催します。	10,000	※		◆		
87	環境生活部	4-1	環境影響・公害審査事業費	太陽光発電施設の設置に関して、三重県環境影響評価条例に基づく対象事業の規模要件の見直しを進めていきます。	6,496	※				
88	環境生活部	4-1	地球温暖化対策普及事業費	脱炭素経営に係る支援内容を拡充し、取り組む意欲のある企業を対象に、温室効果ガス排出量の算定など各企業の取組段階に応じた支援を実施します。	10,406	※				
89	環境生活部	4-1	県有施設脱炭素化推進事業費	将来を担う子どもたちに、体験型展示を導入するなどペロブスカイト太陽電池にふれる機会を創出し、今後の利用拡大に向けた普及啓発を行います。県有施設においては、初期投資が不要なPPAを活用したモデル事業を引き続き実施し全戸的な横展開を図るとともに、ペロブスカイト太陽電池の導入に向けた調査・設計を行います。	25,135	※		◆		

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 功 率 化	県 民 提 案
90	環境生活部	4-2	災害廃棄物適正処理促進事業費	災害廃棄物処理体制の強化を図るため、南海トラフ地震等の大規模災害を想定した県内市町や隣県との広域訓練や仮置場候補地の位置情報のデジタル化を行うとともに、「三重県災害廃棄物処理計画」の改定に向けた調査を実施します。	32,641	※		◆		
91	環境生活部	4-2	不法投棄等の未然防止・早期発見推進事業費	不法投棄等の未然防止や早期発見・早期是正を図るため、通報窓口である「廃棄物110番」について、啓発動画の作成・配信や多様な手段による効果的な広報を行うことで、利用を促進するとともに、監視カメラ等のICTをはじめとする技術の活用を一層進めることにより、幅広く間隙のない監視体制を構築します。	52,619	※				
92	環境生活部	4-4	海岸漂着物対策推進事業費	海岸漂着物対策については、さまざまな主体が連携して取り組む必要があることから、企業と連携して環境学習・野外学習等のイベントを開催するなど、企業活力を活用した海洋ごみ対策に取り組みます。	10,000	※		◆		
93	環境生活部	4-4	「きれいで豊かな海」推進事業費	県の次期水質総量削減計画の策定に向けた検討を進めるとともに、他の下水処理場等への栄養塩類管理運転の横展開に向けた実現可能性調査を行います。	10,000	※				
94	環境生活部	4-4	大気テレメータ維持管理費	大気測定局設置に係る工事監理業務を外部委託することにより、職員の業務負担を軽減します。	1,386	※			◎	
95	環境生活部	12-1	人権施策総合推進事業費	「部落差別解消条例（仮称）」の制定及び「差別を解消し、人権が尊重される三重をつくる条例」の改正の検討を行うとともに、人権問題に関する県民意識調査を実施し、条例検討や「第六次人権が尊重される三重をつくる行動プラン」の策定に活用します。	7,127	※		◆		
96	環境生活部	12-1	インターネット人権モニター事業費	これまでのネットモニタリングに加え、情報流通プラットフォーム対処法の規定に基づいた大規模プラットフォーム事業者の対応状況を確認し、調査・分析を行います。	274	※				
97	環境生活部	12-2	性犯罪・性暴力被害者支援事業費	みえ性暴力被害者支援センターよりこの体制強化として、人員増員や相談の多言語化、外国人向けの周知啓発に取り組みます。	8,533	※		◆		
98	環境生活部	12-2	性暴力が根絶された三重づくり推進事業費	「性暴力の根絶をめざす推進計画（仮称）」の策定、性暴力の根絶をめざす月間を中心とした広報啓発を行います。また、学校における子どもへの性暴力防止と被害時に適切な支援が受けられるように知識や技術の理解促進を図るとともに、社会全体で子どもを性暴力から守れるよう必要な知識に関する理解促進のための広報啓発に取り組みます。	13,371	※		◆		□
99	環境生活部	12-2	ジェンダーギャップ解消！！HAPPY☆CYCLE事業費	ジェンダーギャップ解消に向け、誰もが家庭でも仕事でも活躍できるよう、企業トップ・リーダー層の意識変革に取り組むとともに、働く女性のキャリア継続やキャリアアップを支援するための講座やロールモデル交流会を開催します。また、若年層とその親世代を対象とした啓発を行い、アンコンシャス・バイアスの解消を推進します。	15,920	※		◆		
100	環境生活部	12-3	外国人住民に対する情報や学習機会の提供事業費	県多言語情報提供ホームページ（MieInfo）の掲載言語を8言語に増やし、行政や生活に係る情報をきめ細かく提供します。また、日本語教育体制の整備を一体的に推進するため、学習者・学習支援者・企業・自治体等からの日本語教育に関する多様な相談への対応、情報提供や関連事業への橋渡しを行う総合窓口として「みえ地域日本語教育支援センター（仮称）」の設置に向け検討を進めます。さらに、日本語教育人材の育成・マッチング等を行うとともに、オンライン・オーディオによる日本語学習機会を提供します。	41,769	※		◆		□
101	環境生活部	12-3	外国人住民の安全で安心な生活への支援事業費	「みえ外国人相談サポートセンター」（MieCo／みえこ）において、社会保険労務士へ専門相談ができる機会を設け、就労外国人からの労働相談に対応できる体制の充実に取り組みます。また、外国人コミュニティに県が発信する生活情報等を届けるなど、地域との橋渡し役を担う外国人地域サポートー」を登録・活用する体制を構築します。	3,152	※		◆		
102	環境生活部	14-6	安全・安心な私立学校教育環境緊急整備事業費補助金	熱中症対策や避難所機能の強化のために、私立学校が体育館等に空調設備を整備する経費への助成を行います。	16,699					

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
103	環境生活部	14-6	私立学校いじめ防止対策支援事業費	私立学校におけるいじめへの対応強化を支援するため に、生徒指導担当教員等を対象に事例等から学ぶ機会を 提供するとともに、私立学校からのいじめに係る相談に 対応する支援員を新たに配置します。	6,755					
104	環境生活部	16-1	文化交流機能強化事業費	学校行事等による県立文化施設への来館機会の少ない地 域である東紀州の児童生徒へ文化にふれ親しむ機会を提 供するため、夏休みに県立文化施設での体験コンテンツ を組み込んだバスツアーを実施します。	4,675	※		◆		
105	環境生活部	16-1	特定歴史公文書等保存・利用事業費	三重県誕生150周年を記念して、総合博物館と連携し、 県の指定文化財となっている明治期の三重県行政文書の 展示を実施します。	250	※				□
106	環境生活部	16-1	総合博物館展示等事業費	三重県誕生150周年記念事業として、子どもたちに三重 県の文化への理解を深めてもらえるよう、各地域で受け 繰がれた祭りをテーマにした企画展に合わせて、子ども たちが祭りにふれ親しめるイベント等を開催します。	1,890	※		◆		
107	環境生活部	16-1	美術館展示等事業費	SOMPO美術館等と連携した巡回展において、子ども用鑑 賞ガイド等を配布するなど、子どもたちの体験機会の充 実を図ります。	3,262	※		◆		
108	環境生活部	16-1	総合文化センター施設保全事業費	三重県総合文化センター防水改修工事に係る工事監理業 務を外部委託することにより、職員の業務負担を軽減し ます。	11,600	※			◎	
109	環境生活部	16-1	図書館管理運営費	三重県立図書館防水改修工事に係る工事監理業務を外部 委託することにより、職員の業務負担を軽減します。	1,840	※			◎	
110	環境生活部	16-1	美術館管理運営費	三重県立美術館外壁等改修工事に係る工事監理業務を外 部委託することにより、職員の業務負担を軽減します。	3,238	※			◎	
111	環境生活部		渡航事務費	窓口での旅券申請等に係る来所の事前予約システムを導 入することで、時間帯別の来所者数を把握し、効率的に職 員の窓口配置を行うことにより、業務負担を軽減しま す。	1,178	※			◎	
				環境生活部 計	308,671					
112	農林水産部	3-4	卸売市場流通対策事業費	卸売市場の活性化に向け、市場関係者に対する研修会の 開催やイベントの開催支援、先進事例等の情報収集・提供 などを行います。	75	※				
113	農林水産部	6-1	食料の生産と消費をつなぐ食品ビジネス創出支援事業費	県産農林水産物の付加価値向上に向け、研修会や交流会 の開催などにより事業者間のマッチングを行い、消費者 のニーズや行動に合わせた新たな食品ビジネスの創出 や、事業者間の協調による共同実証、販路開拓等の取組 を支援します。	10,000			◆		
114	農林水産部	6-1	地場産物の学校給食での活用等に向けた連携モデル事業費	学校給食への地場産物の活用促進に向けて、教育部局と 連携のうえ、地場産物を供給する生産者と栄養教諭等の 学校給食関係者、流通関連事業者、市町等、各関係機関 が課題を共有し、解決方策を検討するとともに、生産現 場と学校給食現場をつなぐコーディネーターを設置する など、地場産物の安定供給に向けた連携モデルの構築に 取り組みます。	5,064			◆		
115	農林水産部	6-1	若者世代にささる地産地消推進事業費	次世代を担う若者世代の農林水産業や県産農林水産物への 理解と関心を高め、地産地消を推進するため、地域の 生産物を生かしたメニューの開発、SNSを活用した “推し活”など、若者ならではのアイデアを取り入れて 県産農林水産物の活用促進に取り組みます。	4,722					□
116	農林水産部	6-1	外国人観光客の誘客につなげる県産農林水産物の魅力発信事業費	急成長するインバウンド需要を取り込み、県産農林水産 物の利用拡大を図るため、海外メディア等をターゲット とする三重の食PRイベントの開催や、三重県在住の外 国人モニターによる口コミの配信など、外国人観光客の 誘客につなげる効果的な「みえの食」の魅力発信に取り 組みます。	4,670					□

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
117	農林水産部	6-1	三重県農業の将来を考える調査事業費	農業者や関係団体、有識者等を招へいし、本県が新たに進めるべき方向性や必要な取組について意見を聴取するとともに、将来の農業施策について検討を進めます。また、検討を進めるために必要な情報の収集や調査を行います。	11,493			◆		
118	農林水産部	6-1	農地中間管理機構事業費	A.I 等のデジタル技術を活用し、農地の集約化を効率的に進める手法の実証に取り組みます。	9,952	※		◆		
119	農林水産部	6-1	稲作コスト低減に向けた農業技術の実証事業費	稲作農業における低コスト生産、作業の省力化、気候変動に対応した栽培技術として期待されている、節水型乾田直播や再生二期作の導入に向けた実証試験を行います。	9,924			◆		
120	農林水産部	6-1	県産ブランド米「結びの神」消費・販売拡大推進事業費	県産ブランド米「結びの神（三重23号）」の消費拡大を図るため、量販店等でのイベント実施などによる消費者へのPRに取り組みます。	3,159					
121	農林水産部	6-1	農業試験研究管理費	農業研究所において、大豆種子用コンバイン及び高性能な枝粉碎機を導入し、業務の効率化に取り組みます。	13,216	※			◎	
122	農林水産部	6-1	農業大学校運営事業費	農業大学校において、ロボット草刈り機及び自走式草刈り機を導入し、実習ほ場の管理業務を効率化します。	2,010	※			◎	
123	農林水産部	6-1	家畜衛生危機管理体制維持事業費	紀州家畜保健衛生所屋上外壁全面改修工事の監理業務を外部委託することにより、職員の業務負担を軽減します。	1,419	※			◎	
124	農林水産部	6-2	林業・木材産業振興事業費	花粉の少ない森林への転換を促進するため、伐採、植替えについての森林所有者への働きかけや伐採について支援します。	(7,685) 0	※				
125	農林水産部	6-2	森林由来J-クレジット創出促進事業費	県内における森林由来J-クレジットの創出を加速させるため、森林情報基盤の整備や、効率的にクレジットを創出するための林業DXツールの試行導入、クレジット創出にかかる専門家による相談対応等、森林由来J-クレジット創出プロセスの各段階における支援を実施するとともに、推進条例の制定に向け検討を進め、クレジットの創出促進を図ります。	14,161			◆		
126	農林水産部	6-2	みえの「森業」チャレンジ促進事業費	「森業」を推進するため、森林空間を活用した新規の事業構築に向けた気運の醸成や、スタートアップ等への支援に取り組むとともに、森林の価値向上に挑戦する人材の発掘・育成に取り組みます。	5,320			◆		
127	農林水産部	6-2	森林情報基盤整備事業費	効率的な森林管理・生産管理の実現を図るため、森林資源調査、生産計画・管理、路網設計・施工の効率化・省力化に資するICT活用ソフト等の導入支援を行います。	1,645	※				
128	農林水産部	6-3	みえのギョ村応援店支援事業費	海業取組地域等で生産された水産物の魅力を理解したうえで積極的に取り扱う飲食店や鮮魚店を「応援店」に認定し、「応援店」を起点とした魅力発信に取り組みます。	4,223					
129	農林水産部	6-3	海女漁業・真珠養殖業魅力発信事業費	海女漁業と真珠養殖業の価値を国内外においてさらに高めることを目的に、世界農業遺産登録に向けた機運醸成のための取組（日本農業遺産10周年記念イベントに合わせたキックオフイベントなど）を行います。	5,420			◆		
130	農林水産部	6-3	「海業」を活用した漁業・漁村の振興事業費	「美し海 水産ビジョン（仮称）」の策定に向け、地域での意見交換会を開催するとともに、海業により、海や漁村の地域資源の価値や魅力を活用し、地域のにぎわい、所得及び雇用を生み出すことで、漁村地域の活力を向上し、漁業や漁村の振興を図ります。	45,400			◆		
131	農林水産部	6-4	野生鳥獣管理事業費	ツキノワグマの出没が急増する中、人身被害を未然に防止するため、市町が実施する緊急銃獣やバトロール等に対して支援します。また、緊急時に備えた実地訓練の実施やクマ対策の先進技術・捕獲技術を学ぶ研修会、捕獲者の技術向上のための支援などを行います。	(13,703) 0	※	☆			

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
				農林水産部 計	(173,261) 151,873					
132	雇用経済部	5-3	首都圏営業拠点推進事業費	首都圏営業拠点「三重テラス」第3ステージ終了後の方針性を検討するため、運営に係る総括評価を行います。	4,339	※				
133	雇用経済部	5-3	伝統産業・地場産業の新たな市場開拓促進事業費	人材不足の状況下でも多くの事業者が販路開拓に取り組むことができるよう、ブランド力や発信力がある百貨店等のオンラインを活用した販路開拓を実施します。	2,500	※				□
134	雇用経済部	5-3	三重の伝統産業担い手確保事業費	伝統産業への就業を促進するため、事業者によるインバーンの受け入れを支援します。また、将来的に担い手となる若者を対象に、職人の働く姿や工芸品製作の魅力を伝える職場体験や首都圏での魅力発信イベントを開催します。	7,500					□
135	雇用経済部	7-1	小規模企業向け課題対策事業費	地域の経済、雇用を支えてきた県内小規模企業を対象に、現状や課題、これまでの支援の効果、他自治体の取組などにかかる調査・分析を行い、有効な支援策の検討を行います。あわせて、「三重県中小企業・小規模企業振興条例」の見直しに向けた検討を進めます。	18,776			◆		
136	雇用経済部	7-1	副業・兼業人材活用促進事業費	県内中小企業・小規模企業における副業・兼業人材の活用ニーズについて、ブッシュ型で掘り起しを行います。	2,420	※		◆		
137	雇用経済部	7-2	G X型産業構造移行推進事業費	県内自動車関連中小企業等の競争力の維持・強化に向け、次世代自動車を題材として、車体構造及び主要部品の特徴等について、デジタル技術によるものづくりの効率化、水平リサイクルや希少金属の回収・再利用等のサーキュラーエコノミーの観点を踏まえた技術的解説を行う講習会を開催するとともに、工業研究所が中心となり、実際の部品を題材とする調査・研究や試作・開発支援等に取り組みます。また、国等の支援機関と連携し、事業展開の方向性を検討している企業等の伴走支援を行います。加えて、医療・介護現場における先端技術を活用した試作品等の実証を支援します。	18,881			◆		
138	雇用経済部	7-2	クリーンエネルギー産業基盤形成事業費	再生可能エネルギーをはじめとするクリーンエネルギーの導入促進を図るため、ペロブスカイト太陽電池の実証等を行います。さらに、洋上風力発電については、製造・メンテナンス等のサプライチェーン構築やデータセンター等への再エネ電源を活用した地域共生に関する取組の基礎調査・研究を行います。また、水素・アンモニア等の利活用に係る技術開発やFES検討・実証等に取り組む県内企業への支援を行うほか、四日市コンビナートの特徴を生かした水素の利活用及びサプライチェーン構築に係る検討等を進めます。	35,500			◆		
139	雇用経済部	8-1	U・Iターン就職支援事業費	就職支援協定締結大学の学生向け就職説明会への参加を新たに実施します。また、U・Iターン就職や県内就職に役立つ情報が掲載された冊子を作成します。	994	※				
140	雇用経済部	8-1	就業マッチングシステム運営事業費	「みえ」の仕事マッチングサイトに掲載されている求人情報が求職者の目に触れる機会を増やすため、求人情報が複数の民間求人サイトに転載（求人データ提供）されるようサイトの改修を行います。	1,650	※		◆		
141	雇用経済部	8-1	高等技術学校整備事業費	三重県工業研究所の津高等技術学校との一体整備を含む建替え再整備基本計画に基づき、施設の基本・実施設計を行うとともに、各種調査等を実施します。	194,926					
142	雇用経済部	8-2	働き方改革総合推進事業費	多様な働き方の一つである短時間正社員制度について、県内企業の導入・活用を促進するため、モデル事例（令和7年度創出）の周知に取り組みます。	375	※				
143	雇用経済部	8-2	カスタマーハラスメント防止対策推進事業費	カスタマーハラスメント防止条例（仮称）を制定するとともに、シンポジウムの開催等を通じた条例の周知・啓発を実施します。	6,821	※		◆		
144	雇用経済部	8-2	はじめての障がい者雇用支援事業費	企業見学会を開催し、法定雇用率未達成企業と障がい者雇用に積極的に取り組んでいる企業が意見交換する機会の提供等に取り組みます。	1,500	※		◆		

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事業費	一部新規	市町閲連	重点施策	業務効率化	県民提案
145	雇用経済部	8-2	障がい者雇用ステップアップ推進事業費	令和8年7月に法定雇用率が2.7%に引き上げられることから、新たに県内企業への影響等について調査を実施します。	3,830	※				
146	雇用経済部	8-2	外国人材雇用・就労支援事業費	外国人労働者を円滑かつ適正に受け入れる職場環境づくりにつなげるため、外国人の採用方法や在資格等に関する行政書士による企業向け相談を実施します。また、eラーニングを活用した日本語教育プログラムの実証を行い、県内企業における日本語教育を支援します。	12,742	※		◆		
147	雇用経済部	8-2	外国人材確保支援事業費	日本での就労に関心がある外国人向けに、三重県で働き暮らす魅力をSNS等で発信します。	2,855	※		◆		
148	雇用経済部	10-1	スタートアップ支援事業費	県外スタートアップの誘致に向けて、都市部の事業共創施設を活用し、県内実証フィールドや県内企業と連携した取組を支援します。	37,941	※		◆		
149	雇用経済部	10-1	DX推進事業費	AIの活用などによる県内企業等のDXを促進するため、人材育成や伴走支援を実施します。	22,986	※		◆		
				雇用経済部 計	376,536					
150	観光部	5-1	拠点滞在型観光推進事業費	歴史・文化、食、自然(癒し)など三重ならではの観光資源を生かした広域のプランディングやストーリー性のある周遊ルートの造成に取り組み、旅行者の滞在・周遊性を高めるとともに、ガストロノミーツーリズムを推進します。	(48,613) 43,619	※		◆		
151	観光部	5-1	全県DMO経営基盤強化事業費	アジア市場からのインバウンド誘客を促進するため、(公社)三重県観光連盟の体制整備やプロモーション業務の取組を支援します。	26,557	※		◆		
152	観光部	5-1	観光客受入環境整備事業費	国内外の旅行者が安心・安全かつ快適に滞在できる環境を整えるため、宿泊施設や観光施設のインバウンド対応、ユニバーサルツーリズム対応に加え、観光防災・危機対応に関する整備を支援します。	(70,000) 0	※		◆		
153	観光部	5-1	安心・安全な観光地づくり事業費	旅行者に安心・安全な観光地として選ばれるため、インバウンド向けに災害時の対応や情報収集の方法等を啓発します。	3,800	※		◆		
154	観光部	5-1	観光産業支援事業費	人手・人材不足等により生産性向上等に取り組む環境にない事業者への対応として、採用・経理・労務などの業務の外注化(アウトソーシング)を支援し、収益や経営に直結する業務に集中できる環境を整えることで、生産性向上等の取組を促進します。	14,170	※		◆		
155	観光部	5-2	観光データ調査事業費	観光マーケティングを推進するため、インバウンドについての属性、出発地、県内の立ち寄り場所等のデータを取得・収集するとともに、データに基づいた次期三重県観光振興基本計画を策定します。	23,260	※				
156	観光部	5-2	大都市圏プロモーション事業費	第63回神宮式年遷宮を契機に三重県への関心を高めもらうため、お木曳行事を題材とした観光プロモーションを実施します。	35,128	※		◆		
157	観光部	5-2	海外誘客推進プロジェクト事業費	本県の認知度向上を図るため、インバウンドが関心を寄せる体験コンテンツ等を動画でわかりやすく情報発信するとともに、トップインフルエンサーの発信力を活用した情報発信等に取り組みます。	52,000	※		◆		
158	観光部	5-2	プラス三重旅促進事業費	ゴールデンルート及び関西圏を周遊するインバウンドを県内へ誘客するため、鉄道事業者と連携したプロモーションに取り組みます。	10,000	※		◆		
159	観光部	5-2	高付加価値旅行者層誘致促進事業費	高付加価値旅行者を誘致するため、レップの設置・拡充や、観光セミナー、ファムトリップ、情報発信に取り組みます。	40,002	※		◆		

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事業費	一部新規	市町閲連	重点施策	業務効率化	県民提案
160	観光部	5-2	産業観光推進事業費	令和7年度に実施した海外セールスのフォローアップに取り組むことで、海外企業の報奨旅行・研修旅行の誘致に繋げます。	2,900	※		◆		
				観光部 計	(326,430) 251,436					
161	県土整備部	11-1	道路調査費	リニア中央新幹線の開業や高速道路ネットワーク等の進展を見据えて、交通拠点へのアクセス向上等に必要な道路ネットワークについて検討を進めます。	6,000	※		◆		
162	県土整備部	11-3	建築行政D×促進事業費	建築計画概要書のWeb閲覧に向けて環境整備を行います。	165,077				◎	
163	県土整備部	11-3	省エネ住宅導入促進事業費	市町が取り組む、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の建設及び購入に対する補助金交付を支援します。	12,100	☆	◆			
164	県土整備部	行政運営 ⁷	三重県建設産業活性化プラン推進費	建設業の担い手確保のため、子どもやその保護者を対象とした建設業の魅力を伝える体験型イベント「建設体験フェス」を開催します。 また、建設業の担い手確保のため、建設業団体と連携し、若年層とその保護者世代を対象にSNSを活用した建設業の魅力発信を行います。	12,349	※		◆		□
				県土整備部 計	195,526					
165	人事委員会事務局	行政運営 ²	試験実施事務費	令和7年度に完成の三重県職員採用募集に関する動画について、Web広告配信業務委託によるYouTube広告、SNS広告等への配信を行い、採用試験の受験者確保につなげます。	1,353	※				
				人事委員会事務局 計	1,353					
166	警察本部	1-1	災害警備対策費	大規模災害発生時における災害対処能力の強化を図るため、警察署に電動チェーンソー及びレスキュー工具セットを整備します。	2,832	※				
167	警察本部	3-1	警務警察諸費	小中学生を対象にした警察官の職業体験等を通じて、警察活動に対する理解の促進を図り、未来の警察官の育成につなげる取組を実施します。	3,295	※				□
168	警察本部	3-1	特殊詐欺被害防止対策事業費	特殊詐欺等の被害防止を図るため、三重県内のあらゆる場所で現状や対策を広報啓発できるよう可搬式のデジタルサイネージを整備し、情報発信力の強化に取り組みます。	3,449	※				□
169	警察本部	3-1	情報技術解析推進事業費	暗号資産の取引追跡支援ツールを導入し、電磁的記録を犯罪捜査に効果的に活用します。	12,667	※				
170	警察本部	3-1	組織犯罪対策費（特殊詐欺現場における検挙力強化）	特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺を検挙するため、だまされた振り作戦をはじめとする現場設定型捜査に必要な装備資機材を整備します。	10,181			◆		
171	警察本部	3-1	部内通訳人養成費	警察活動における通訳・翻訳の運用機会が増加していることに対応するため、部内通訳人を養成し、通訳体制の強化に取り組みます。	5,919			◆		
172	警察本部	3-1	熊被害対策事業費	熊出没時に地域住民の避難誘導や警戒などの任務に従事する警察官の安全を確保するため、防護衣等を整備します。	(11,400) 0					

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
173	警察本部	3-2	外国人運転者に対する交通安全教育費	外国人が当事者となる交通事故の防止を図るため、外国语による交通安全啓発動画及びリーフレットを活用した交通安全教育等を推進します。	5,071			◆		
174	警察本部	3-2	子どもを守る疑似体験交通安全教育費	中学生・高校生を対象として、通常、体験が困難である交通事故をVRにおいて疑似体験させることで、自らの交通事故防止に向けた危険予測能力を高めるとともに、基本的な交通ルールの習得を図ります。	5,344					
175	警察本部	3-2	自転車事故防止を図るためSNS等を活用した広報啓発事業	中学生・高校生を対象とした自転車事故防止に関する動画をSNS等により広報啓発することで、子どもの交通事故防止を図ります。	3,256	※				□
				警察本部 計	(63,414) 52,014					
176	教育委員会	14-1	学力向上推進事業費	若手教員等の授業力向上のため、授業力向上アドバイザーをモデル校に派遣し、指導・助言を行うとともに、モデル校の若手教員等が、互いに提案授業を行い協議する研修会を開催します。加えて、県内の若手教員等を対象とした研修会を開催します。	11,937	※		◆		
177	教育委員会	14-1	学習習慣の確立に向けた取組推進事業費	学習習慣の確立に関して高い専門的見識を有する有識者を県内小中学校等に派遣し、学習習慣の重要性や家庭における支援のあり方等について、学校や地域の実情に応じた講演会や研修会を開催します。	1,356	※				
178	教育委員会	14-1	自己肯定感を涵養する教育推進事業費	これまでの自己肯定感を涵養する取組を県内全域に推進するため、本事業における実践の成果をもとにした「校内研修支援用動画コンテンツ」を作成します。	400	※		◆		
179	教育委員会	14-1	子どもと本をつなぐ環境整備促進事業費	生徒自ら企画する、県立学校図書館により多くの生徒が訪れ本を読んでもらう取組を支援します。	1,500	※		◆		
180	教育委員会	14-1	学校給食・食育推進事業費	子どもたちの地域の食や農産物、食文化への理解と郷土への愛着を深めるため、体験型の地産地消教育をJA三重等と連携して実施します。	5,514	※	☆			□
181	教育委員会	14-1	給食費負担軽減事業費	保護者の負担軽減のため、学校給食に係る食材費を支援する取組を行います。	4,540,954		☆			
182	教育委員会	14-1	令和10年度全国高等学校総合体育大会開催準備事業費	令和10年度に東海4県を中心として開催する、全国高等学校総合体育大会に向けて、全国や東海地区の高等学校体育連盟、東海4県の教育委員会、県高体連等と連携して取組を進めます。また、本県で開催する6競技7種目〔バスケットボール、バドミントン、相撲、弓道、自転車競技（トラックレース・ロードレース）、ボクシング〕の開催に向けての調整を行います。	3,503					
183	教育委員会	14-2	未来へつなぐキャリア教育推進事業費	女子生徒が興味・関心に応じて理系の進路を主体的に選択できるよう、県内外の大学・研究機関への訪問や女性研究者・技術者との座談会を実施し、多様なロールモデルとの交流の機会を創出します。あわせて、小学生の時期から科学への関心を高めるため、女子生徒による小学生向けの科学体験講座を実施します。大学進学者が多い普通科高校において、生徒の地元企業に対する理解を深めるとともに、将来の選択肢として提示するため、学校と地元企業をつなぐコーディネーターを活用した企業展や職場訪問を実施します。	13,867	※		◆		
184	教育委員会	14-2	世界へはばたく高校生育成支援事業費	世界で活躍する力とグローバルな視点で三重の活性化に貢献する力を兼ね備えたグローバルリーダーを育成するため、海外での実地学習を主体とした高校生向けの研修を実施します。研修では、高校生が外国人材を雇用する県内企業やその海外事業所において意見交換や、海外の教育機関等において本県の魅力発信に取り組むことにより、国際感覚と郷土への誇りを育みます。	6,996	※		◆		
185	教育委員会	14-2	「みえに学びみえの未来を考える」探究学習推進事業費	三重県誕生150周年を迎えるにあたり、郷土への理解を深めるとともに、愛着と誇りをもって地域社会に貢献する力を育成するため、各学校が有識者や県内企業等と連携して取り組む「ふるさと三重」をテーマとした探究学習を支援します。	2,000			◆		

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事業費	一部新規	市町閲連	重点施策	業務効率化	県民提案
186	教育委員会	14-3	早期からの一貫した教育支援体制整備事業費	高等学校において、特別な支援を必要とする生徒が通級による指導を受けられるよう、通級を行う学校の拡充に向けて取り組みます。また、通級指導等を担当する教員の専門性を高められるよう研修の取組を強化します。	1,970	※		◆		
187	教育委員会	14-4	いじめ対策推進事業費	子どもたちの育成に向けて、県立学校と保護者との連携が円滑に進まない事案に対し、学校問題ADR（裁判外紛争解決手続）や弁護士による代理対応により、学校の支援を行います。	4,375	※		◆		
188	教育委員会	14-5	不登校対策事業費	不登校の子どもの保護者が適切な支援につながれるよう、専門的な支援機関につなぐためのやりとりを行うAIチャットの実証に取り組みます。	4,433	※				□
189	教育委員会	14-5	社会的自立をめざす外国人生徒支援事業費	高等学校における多言語化に対応できるよう、日本語の学習支援を必要とする外国人生徒が多く在籍する学校に、コミュニケーションを円滑にするためのAI翻訳機を導入します。	216	※				
190	教育委員会	14-5	学校安全推進事業費	子どもの安全確保のため、スクールガード活動に必要なクマ被害対策に係る消耗品を支給します。	(3,408) 0	※				
191	教育委員会	14-6	教職員研修事業費	持続可能で質の高い教育を提供できるようミドルリーダーのマネジメント能力育成を図る研修を実施します。	1,130	※		◆		
192	教育委員会	14-6	高等学校学力向上推進事業費	不登校や病氣療養中等により長期欠席する生徒の学習機会を保障するため、ICTを活用した遠隔授業を配信します。新たにサポートスタッフを配置し、円滑な授業配信ときめ細やかな個別対応の実現を図ります。	8,033	※				
193	教育委員会	14-6	高等学校活性化推進事業費	大学や地域企業と連携し、生徒の主体的な学びを深める探究学習プログラムを開発・実施します。これにより探究活動を深化させ、多様な進路実現を後押しするとともに、地域社会の未来を担う人材の育成を図ります。生徒の多様な学習ニーズに対応し、質の高い学びを提供できるよう、柔軟な単位認定システムや教育プログラムを研究開発し、従来の全日制・定時制・通信制の枠組みにとらわれない新しいタイプの全日制高校（みえ版フレキシブル高校）の設置をめざした研究を進めます。	8,076	※		◆		
194	教育委員会	14-6	高等学校等教育改革促進基金積立金	国の高校教育改革の構想に基づく取組を促進する事業に活用する基金として積立を行います。	(6,060,000) 6,000,000					
195	教育委員会	14-6	高等学校教育改革促進事業費	人口減少や産業構造の変化といった社会課題に対応して新時代を担う人材を育成するため、高等学校等教育改革促進基金積立金を活用し、専門高校の機能強化・高度化や、普通科の特色化・魅力化、多様な学びの確保といった改革を先導する取組を行う拠点校を支援します。	20,000					
196	教育委員会	14-6	遠隔授業配信センター運営費	新たに総合教育センター内に設置した遠隔授業配信センターの管理運営を行います。受信校と授業内容の協議や、配信に必要な教材等の準備を進めます。	6,065					
197	教育委員会	14-6	教員採用試験事務費	専門的な知識や技能、教養はもちろんのこと、人物評価を重視し、教育の専門家にふさわしい力量を備えた人材を採用するため、教員採用選考試験を実施します。教員採用選考試験第1次試験の問題作成については、新たに全国の希望する自治体で構成する「教員採用選考に係る第一次選考の共同実施に関する自治体協議会」に参画し、協議会において選定した事業者に問題作成を委託します。	2,500	※			◎	
198	教育委員会	14-6	校舎その他建築費	県土整備部営繕課に執行を委任する県立高等学校の施設整備にかかる工事について、業務効率化のため、工事監理業務を外部に委託します。	37,380	※			◎	

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事業費	一部新規	市町関連	重点施策	業務効率化	県民提案
199	教育委員会	14-6	総合教育センター管理運営費	県土整備部営繕課に執行を委任する総合教育センターの防水改修工事について、業務効率化のため、工事監理業務を外部に委託します。	2,370	※		◎		
200	教育委員会	15-1	高校生等教育費負担軽減事業費	業務効率化を図るため、奨学給付金の審査に人材派遣を活用します。	2,112	※		◎		
201	教育委員会	16-1	文化財保存管理事業費	地震等の災害に備え、市町と連携して文化財建造物の現況を把握し、県内の歴史的建造物データベースの整備を行います。	3,221	※	◆			
202	教育委員会	16-1	近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会事業費	「近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会」を三重県で開催し、12府県に伝わる民俗芸能を上演することで、民俗文化財の継承や振興に努めるとともに、ユネスコ無形文化遺産登録をめざす「神楽」を披露することで、三重県が誇る無形文化財の魅力を発信し、機運の醸成を図ります。	10,800					
				教育委員会 計	(10,764,116) 10,700,708					
合 計					(15,704,902) 14,372,886					

6. 令和8年度当初予算 知事査定事業一覧表

(単位:千円)

部局名	項目	事業費			査定の考え方
		要求額①	知事査定結果②	査定額(②)-(①)	
農林水産部 警察本部 教育委員会 南部地域振興局	クマ対策	82,023	25,674	▲ 56,349	要求どおり認める。 (一部、令和7年度2月補正予算へ前倒し)
医療保健部	医療・介護人材の確保、地域医療提供体制の確保	733,580	733,580	0	要求どおり認める。
観光部	インバウンド誘客	1,393,076	748,802	▲ 644,274	要求どおり認める。 (一部、令和7年度2月補正予算へ前倒し)
政策企画部 環境生活部 雇用経済部 医療保健部	人材確保対策(外国人材の活躍促進と共生の推進)	497,661	497,661	0	要求どおり認める。
雇用経済部 政策企画部 環境生活部	産業振興	2,146,926	2,146,926	0	要求どおり認める。
県土整備部 農林水産部	公共事業	93,176,764	93,176,764	0	要求どおり認める。
医療保健部 子ども・福祉部 教育委員会	みえ子ども・子育て施策(ありのままでみえっこプラン)の総合的な推進	11,932,496	11,932,496	0	要求どおり認める。
政策企画部 環境生活部 地域連携・交通部 南部地域振興局 雇用経済部 子ども・福祉部 農林水産部 教育委員会	人口減少対策(社会減対策、ジェンダーギャップ解消)	1,944,187	1,944,187	0	要求どおり認める。
防災対策部	南海トラフ地震対策	2,147,153	2,147,153	0	要求どおり認める。

114,053,866	113,353,243	▲ 700,623
-------------	-------------	-----------

※1月16日時点の要求額との差額は、計数整理中であったことによるもの

7. 事業の見直し一覧表

部局名	令和8年度当初予算編成における見直し事業件数			
	合計	左の内訳		
		廃止	リフォーム	休止
総務部	0	0	0	0
政策企画部	2	0	0	2
地域連携・交通部	5	2	0	3
防災対策部	0	0	0	0
医療保健部	0	0	0	0
子ども・福祉部	2	0	1	1
環境生活部	2	1	1	0
農林水産部	12	9	2	1
雇用経済部	9	4	5	0
観光部	1	0	1	0
県土整備部	0	0	0	0
教育委員会	3	3	0	0
警察本部	3	3	0	0
部外	0	0	0	0
合計	39	22	10	7

	合計	廃止	リフォーム	休止
見直し事業件数	39	22	10	7
(上段 一般財源)	(▲1,739,244)	(▲698,123)	(▲60,795)	(▲980,326)
見直し事業費	▲ 4,052,805	▲ 959,884	▲ 79,592	▲ 3,013,329

事 業 の 見 直 し 調 書

(注)調書の各記号の意味は、以下のとおりです。

- 「◇」…令和7年度重点施策枠のもの
- 「□」…令和8年度重点施策枠のもの
- 「◎」…市町予算と関係があると考えられるもの
- 「▲」…いわゆる「当然減」によるもの
- 「△」…リフォーム事業のうちリフォームにより細事業本数が減少するもの

番号	細事業名	区分			令和7年度	令和8年度	差引	説明	部局名
		廃止	リフォーム	休止	当初予算額A	当初予算額B	B-A		
▲ 1	国勢調査費			1	1,005,991	0	▲ 1,005,991	5年に1度の周期調査のため、次回調査実施まで休止します。	政策企画部
▲ 2	農林業センサス費			1	6,539	0	▲ 6,539	5年に1度の周期調査のため、次回調査実施まで休止します。	政策企画部
▲ 3	地域づくり人材支援事業費	1			4,054	0	▲ 4,054	事業実施期間終了に伴い廃止します。	地域連携・交通部
▲ 4	ファンとともに南部地域の観光資源PR事業費	1			3,282	0	▲ 3,282	事業実施期間終了に伴い廃止します。	地域連携・交通部
◎ ▲ 5	知事選挙費			1	894,625	0	▲ 894,625	令和7年9月に三重県知事選挙を執行したことにより休止します。	地域連携・交通部
◎ ▲ 6	参議院議員選挙費			1	920,958	0	▲ 920,958	令和7年7月に参議院議員通常選挙を執行したことにより休止します。	地域連携・交通部
◎ ▲ 7	県議会議員補欠選挙費			1	75,725	0	▲ 75,725	令和7年9月に三重県議会議員補欠選挙を執行したことにより休止します。	地域連携・交通部
▲ 8	民生委員一斉改選事務費			1	4,491	0	▲ 4,491	民生委員の改選は3年に一度であるため、次回改選まで休止します。	子ども・福祉部
□ 9	家族再生・自立支援事業費		1		4,527	35,960	31,433	自立に向けたコーディネート事業を従前のコーディネーターの配置に加え、相互交流の場を提供する社会的養護自立支援拠点事業にリフォームします。	子ども・福祉部

番号	細事業名	区分			令和7年度	令和8年度	差引	説明	部局名
		廃止	リマーク	休止	当初予算額A	当初予算額B	B-A		
△ 10	人権相談、調査・研究事業費 (旧 人権相談、調査・研究事業費) (旧 地域人権相談支援事業費)	1			11,398	11,931	533	事業をより効率的・効果的に実施するため、人権相談、調査・研究事業費と地域人権相談支援事業費を統合します。	環境生活部
◎ 11	生活基盤施設耐震化等補助金	1			51,708	0	▲ 51,708	水道行政の移管に伴い、国から市町への直接補助となったため、廃止します。	環境生活部
▲ 12	県内の農林水産業活性化のための県産物紹介事業費	1			4,637	0	▲ 4,637	事業実施期間終了に伴い廃止します。	農林水産部
△ 13	農業経営基盤強化促進事業費 (旧 農業のスマート化促進事業費) (旧 農業経営基盤強化促進事業費)	1			293,902	251,246	▲ 42,656	事業をより効率的に実施するため、農業のスマート化促進事業費と農業経営基盤強化促進事業費を統合します。	農林水産部
◇ ▲ 14	三重の水田農業を守る米粉生産拡大推進事業費	1			2,487	0	▲ 2,487	事業実施期間終了に伴い廃止します。	農林水産部
◇ ▲ 15	飼料の自給体制構築事業費	1			9,100	0	▲ 9,100	事業実施期間終了に伴い廃止します。	農林水産部
◇ ▲ 16	有機質肥料の自給体制構築事業費	1			5,000	0	▲ 5,000	事業実施期間終了に伴い廃止します。	農林水産部
△ 17	ふるさと水と土保全対策事業費 (旧 ふるさと水と土保全対策事業費) (旧 子ども農山漁村ふるさと体験推進事業費) (旧 三重のふるさと応援カンパニー推進事業費)	1			15,769	25,799	10,030	事業をより効率的に実施するため、ふるさと水と土保全対策事業費、子ども農山漁村ふるさと体験推進事業費及び三重のふるさと応援カンパニー推進事業費を統合します。	農林水産部
◇ ▲ 18	カーボンニュートラルの実現に向けた林業GX推進事業費	1			21,779	0	▲ 21,779	事業実施期間終了に伴い廃止します。	農林水産部
◇ 19	県産水産物販売チャンネル拡大推進事業費	1			28,000	0	▲ 28,000	事業の取組の終了に伴い廃止します。	農林水産部
20	黒ノリの色落ち緊急対策事業費	1			7,500	0	▲ 7,500	事業の取組の終了に伴い廃止します。	農林水産部
21	海業取組促進事業費	1			5,000	0	▲ 5,000	海業取組促進事業費を「海業」を活用した漁業・漁村の振興事業費の一部として実施するため、廃止します。	農林水産部

番号	細事業名	区分		令和7年度	令和8年度	差引	説明	部局名
		廃止	リファー	休止	当初予算額A	当初予算額B		
22	全国豊かな海づくり大会推進事業費	1			672,376	0	▲ 672,376	事業の目的を達成したため、廃止します。
▲ 23	広域漁場整備事業費			1	105,000	0	▲ 105,000	令和8年度は事業の対象地区がないため休止します。
◇ □ △	△ 24 はじめての障がい者雇用支援事業費 (旧 はじめての障がい者雇用支援事業費) (旧 障がい者のディーセンターワーク推進事業費)		1		9,011	6,500	▲ 2,511	事業をより効率的に実施するため、はじめての障がい者雇用支援事業費と障がい者のディーセンターワーク推進事業費を統合します。
△ 25	伝統産業・地場産業の新たな市場開拓促進事業費 (旧 伝統産業・地場産業の新たな市場開拓促進事業費) (旧 工芸EXPO出展事業費)		1		15,655	13,743	▲ 1,912	事業をより効率的に実施するため、伝統産業・地場産業の新たな市場開拓促進事業費と工芸EXPO出展事業費を統合します。
△ 26	みえの食セレクション運営・販路創出支援事業費 (旧 みえの食セレクション運営・販路創出支援事業費) (旧 フードテック人材育成支援事業費)		1		6,676	5,961	▲ 715	事業をより効率的に実施するため、みえの食セレクション運営・販路創出支援事業費とフードテック人材育成支援事業費の一部を統合します。
△ 27	「みえの食」儲かる輸出ビジネスサポート事業費 (旧 「みえの食」儲かる輸出ビジネスサポート事業費) (旧 フードテック人材育成支援事業費)		1		17,815	13,165	▲ 4,650	事業をより効率的に実施するため、「みえの食」儲かる輸出ビジネスサポート事業費とフードテック人材育成支援事業費の一部を統合します。
▲ 28	首都圏における三重の食・伝統産業の魅力発信事業費	1			2,799	0	▲ 2,799	事業実施期間終了に伴い廃止します。
◇ △	▲ 29 中小企業等経営力・生産性向上推進事業費	1			5,508	0	▲ 5,508	事業実施期間終了に伴い廃止します。
30	国内販路開拓支援事業費 (旧 国内販路開拓支援事業費) (旧 成長産業振興事業費)		1		14,217	12,048	▲ 2,169	事業をより効率的に実施するため、国内販路開拓支援事業費と成長産業振興事業費の一部を統合します。
◇ ▲	▲ 31 GX・成長産業の集積・振興事業費	1			16,000	0	▲ 16,000	事業実施期間終了に伴い廃止します。
◇ ▲	▲ 32 クリーンエネルギーインフラの整備等促進事業費	1			25,000	0	▲ 25,000	事業実施期間終了に伴い廃止します。

番号	細事業名	区分			令和7年度	令和8年度	差引	説明	部局名
		廃止	リファー	休止	当初予算額A	当初予算額B	B-A		
◇ □ △	33 県内周遊促進事業費 (旧 観光誘客促進事業費) (旧 観光需要平準化促進事業費)		1		130,513	63,538	▲ 66,975	事業をより効率的に実施するため、観光誘客促進事業費と観光需要平準化促進事業費を統合します。	観光部
▲	34 学生防犯ボランティア支援事業費	1			1,713	0	▲ 1,713	県民提案事業の実施終了に伴い廃止します。	警察本部
▲	35 「交通社会に参加する子どもたちを守る」交通安全教育事業	1			4,098	0	▲ 4,098	県民提案事業の実施終了に伴い廃止します。	警察本部
◇	36 児童虐待対応力強化事業費	1			2,992	0	▲ 2,992	事業の取組の終了に伴い廃止します。	警察本部
	37 県立学校災害復旧費	1			80,000	0	▲ 80,000	事業の目的を達成したため、廃止します。	教育委員会
◇ ▲	38 教員不足解消に向けた緊急対策事業費	1			3,708	0	▲ 3,708	事業実施期間終了に伴い廃止します。	教育委員会
	39 未来へ伝えるみえのお祭りアーカイブ事業費	1			3,143	0	▲ 3,143	情報発信等をより効率的に実施するため、近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会事業費にて実施することに伴い廃止します。	教育委員会
合計		22	10	7	4,492,696	439,891	▲ 4,052,805		

8. 引上げ分の地方消費税と社会保障施策に要する経費

○地方消費税率引上げによる増収分の全ては、社会保障施策に要する経費に充てられます。

引上げ分(1.2%分)の地方消費税収
(社会保障財源化分の市町交付金を除く。) 247億円

社会保障施策に要する経費(※)
(※)社会保障施策とは、社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策をいいます。 1,248億円

○社会保障施策に要する経費と引上げ分の地方消費税収の差額1,001億円については、その他の一般財源で賄っています。

○社会保障施策に要する経費のうちには、社会保障の充実分として以下の経費が含まれています。
(単位:百万円)

事項	事業内容	R8活用額
子ども・子育て支援	<p>子ども・子育て支援新制度の着実な実施 ・教育・保育給付事業費 ・地域子ども・子育て支援等事業 ・放課後児童対策事業費補助金</p> <p>社会的養育の充実 ・児童入所施設措置費 ・児童保護措置費等負担金</p>	5,143
医療・介護サービスの提供体制改革	<p>病床の機能分化・連携、在宅医療の推進等 地域医療介護総合確保基金(医療分) ・医師確保対策事業等</p> <p>診療報酬改定における消費税増収分等の活用分 ・国民健康保険事業特別会計繰出金</p> <p>地域包括ケアシステムの構築 平成27年度介護報酬改定における消費税増収分等の活用分 (介護職員の処遇改善等) ・介護給付費県負担金</p> <p>在宅医療・介護連携、認知症施策の推進など地域支援事業の充実 ・地域支援事業県交付金</p> <p>地域医療介護総合確保基金(介護分) ・三重県介護従事者確保事業費補助金</p> <p>令和4年度における介護職員の処遇改善 ・介護給付費県負担金</p> <p>令和6年度における介護職員の処遇改善 ・介護給付費県負担金</p>	1,126 3,446
医療・介護	<p>国民健康保険等の低所得者保険料軽減措置の拡充 ・国民健康保険基盤安定負担金 (うち、低所得者保険料軽減措置の拡充分) ・後期高齢者医療保険基盤安定制度県負担金 (うち、低所得者保険料軽減措置の拡充分)</p> <p>子どもに係る国民健康保険料等の均等割額の減額措置 ・国民健康保険基盤安定負担金</p> <p>70歳未満の高額療養費制度の改正 ・国民健康保険事業特別会計繰出金</p> <p>介護保険の第1号保険料の低所得者軽減強化 ・介護保険料軽減県負担金</p> <p>国民健康保険への財政支援の拡充 (低所得者数に応じた財政支援、保険者努力支援制度等) ・国民健康保険基盤安定負担金 (うち、保険者支援制度の拡充分)</p> <p>国民健康保険の産前産後保険料の免除 ・国民健康保険基盤安定負担金</p> <p>こども医療費助成に係る国民健康保険の減額調整措置の廃止 ・国民健康保険事業特別会計繰出金</p>	1,745
難病・小児慢性特定疾病への対応	難病・小児慢性特定疾病に係る公平かつ安定的な制度の運用 等 ・指定難病等対策事業費 ・小児慢性特定疾病対策事業費	1,879
人づくり革命	<p>待機児童の解消 幼児教育・保育の無償化 介護人材の処遇改善 高等教育の無償化 等</p>	9,677
合 計		23,016

※数値は四捨五入によるため、内訳と合計が一致しないことがあります。